令和８年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

（令和７年度実施状況）

出　　雲　　市

目次

第１章　　令和７年度の男女共同参画施策の総括　・・・　３

第２章　　令和７年度の基本目標別実施状況

基本目標Ⅰ　男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

基本課題Ⅰ－１　政策方針決定過程への男女共同参画の推進　・・・　４

基本課題Ⅰ－２　家庭における男女共同参画の推進　・・・　５

基本課題Ⅰ－３　地域における男女共同参画の推進　・・・１０

基本課題Ⅰ－４－１　職場(働く場)における男女共同参画の推進　・・・１２

基本課題Ⅰ－４－２　女性の活躍推進　・・・１４

基本課題Ⅰ－５　教育現場における男女共同参画の推進　・・・１５

基本目標Ⅱ　人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり

基本課題Ⅱ－１　人権尊重意識の啓発　・・・１６

基本課題Ⅱ－２　誰もが安心して暮らせる環境の整備　・・・１９

基本課題Ⅱ－３　男女間のあらゆる暴力の根絶　・・・２２

基本課題Ⅱ－４　生涯を通じた健康づくりの推進　・・・２４

基本目標Ⅲ　推進体制の整備

基本課題Ⅲ－１　行政における推進体制の整備　・・・２６

基本課題Ⅲ－２　市民との連携体制の整備　・・・２９

基本課題Ⅲ－３　国、県及び関係機関等との連携　・・・２９

第３章　　数値目標の進捗状況　・・・３０

第４章　　ＤＶ対策実施状況（出雲市ＤＶ対策基本計画の取組状況）

基本目標Ⅰ　　ＤＶ防止に向けた予防・啓発　・・・３１

基本目標Ⅱ　　ＤＶ被害者に配慮した相談の実施　・・・３２

基本目標Ⅲ　　ＤＶ被害者の自立支援　・・・３３

基本目標Ⅳ　　推進体制の整備　・・・３４

参考資料

〇令和７年度　講座一覧　・・・３７

〇令和７年度　市民活動支援課女性相談集計表　・・・４０

〇令和７年度　地域における男女共同参画事業の取組状況　・・・４１

〇令和８年度　出雲市審議会等への女性の参画状況　・・・４６

〇出雲市の主な動き　・・・４９

「第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の令和７年度実施状況について、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第１１条の規定に基づき、報告します。

第１章　　令和７年度の男女共同参画施策の総括

「第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の４年目となる令和７年度は、計画に掲げる「男女共同参画のまちづくりの実現」に向けて、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野において推進体制の充実を図り、取組を行いました。

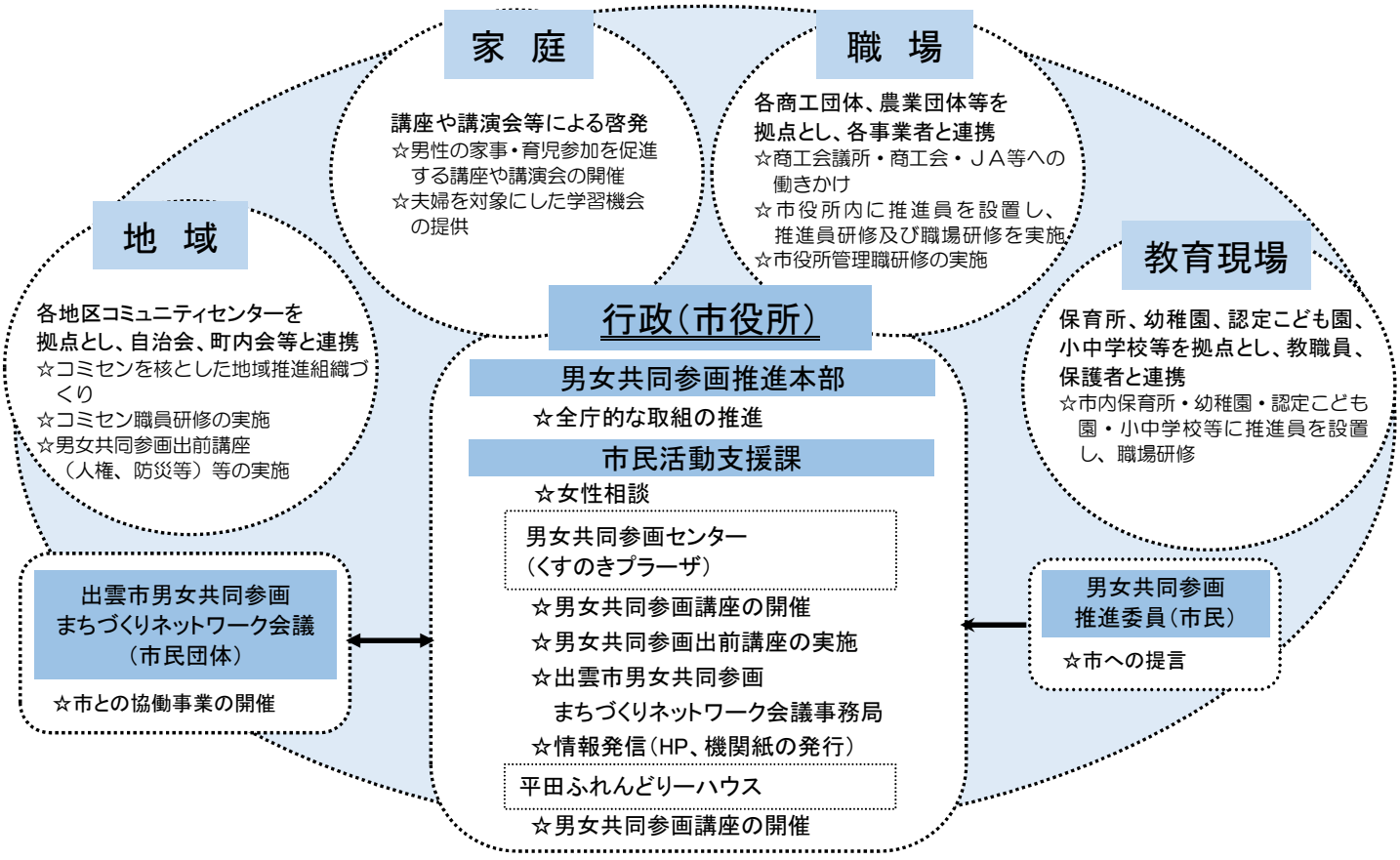
職場における推進については、イクボス宣言登録企業の拡大を図る取組に重点を置き、企業の経営者・管理職・人事担当者を対象としたセミナー開催やアドバイザー派遣を実施し、多様な人材が働きやすい職場環境づくりの啓発を行いました。また、イクボス宣言登録企業とそのほかに関心のある企業を対象に、登録企業の取組状況や効果・課題などを聞く「企業交流会」を開催し、さらなる男女共同参画の推進に取り組みました。あわせて、市内事業所へも引き続き、働きやすい環境づくりのための出前講座を行い、働きがいのある職場とするため、女性がより安心して働ける環境やハラスメント防止等について学ぶ機会を提供しました。

教育現場においても、心理学的観点から無意識の思い込みについて学び、職場で生かしていただく取組を進めました。

地域や家庭については、男女共同参画出前講座を、多くのコミュニティセンターや学校等にご利用いただくことにより、性別による役割分担意識の解消等に努めました。特に男性への家事・育児参画を推進するため、父と小学生の子を対象とした講座や男性が参加しやすい講座を開催し、啓発を行いました。

今後も、ワーク・ライフ・バランスを推進し、イクボス宣言登録企業の拡大を図る取組と地域への女性の参画拡大に重点を置き、性別に関係なく誰もが個性と能力を十分に発揮できるまちを目指し、「第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんに積極的な働きかけを行い、家庭、地域、職場、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり　推進体制イメージ図】



第２章　　令和７年度の基本目標別実施状況

基本目標Ⅰ　　男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

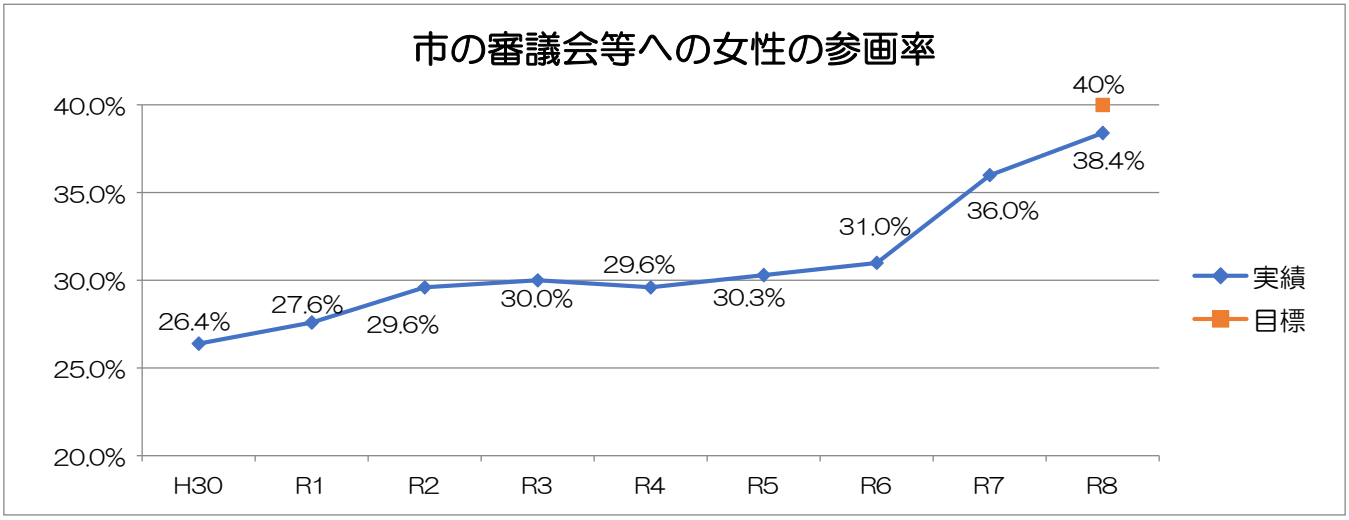
【重点的な取組事項】　★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援
★地域における取組の充実

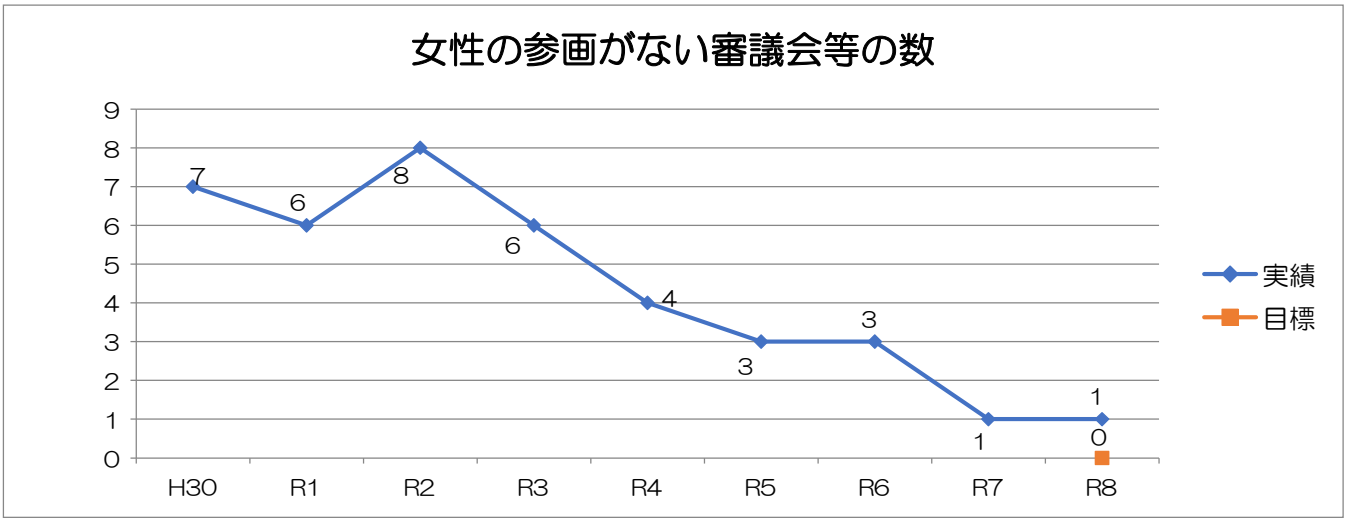
基本課題Ⅰ－１　　政策方針決定過程への男女共同参画の推進

（１）政策方針決定過程への女性の参画

１審議会等の政策方針決定過程への女性の参画促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査の実施と結果の周知 【各種審議会等への女性の参画率】 R8 年４月　38.4％ 【女性の参画がゼロの審議会等の数】 R8 年４月　１ 資料 P46～P48 に記載 ■男女共同参画推進本部会議で審議会等への女性の参画状況報告及び推進 ■改選時に女性の参画率が４０％に満たない審議会等を管轄する部署との事前協議を実施	●審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。 ★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースも多く、目標達成に至っていないものの、多くの審議会で参画率が上がっており、今後も積極的な取組を進めてまいります。	市民活動支援課 関係各課



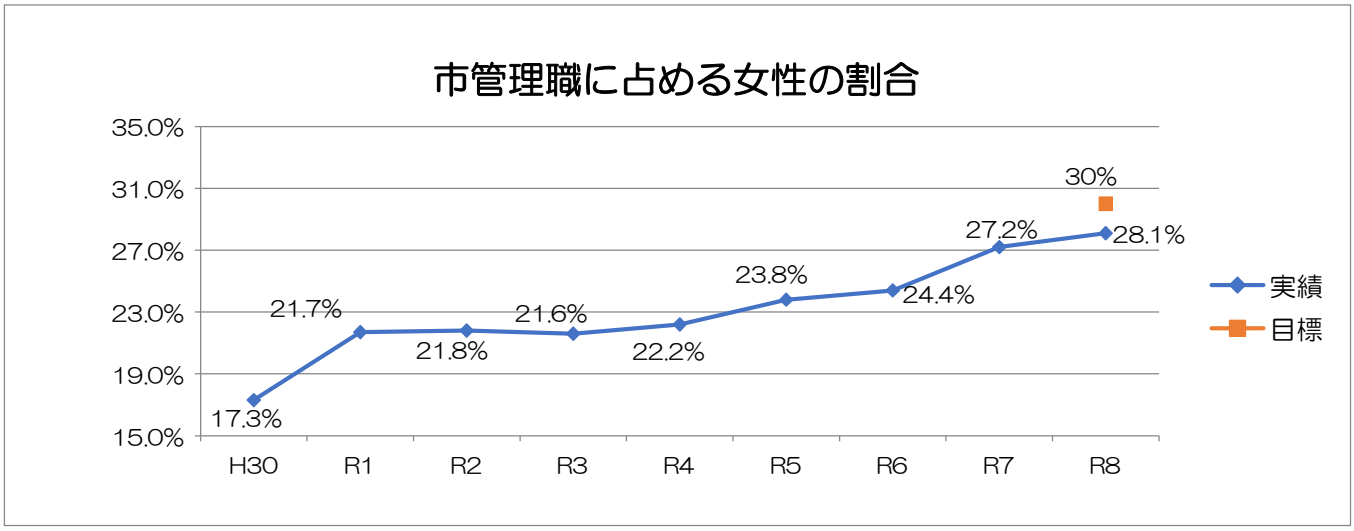


2 市及び市の関係団体等における女性参画の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市職員等への研修の実施 第２章 54 P２７、58 P２９に記載 ■新着情報等にくすのきプラーザ通信等を掲載	●市職員等が、男女共同参画に対する意識をさらに高めることができました。 ★各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。	市民活動支援課 関係各課

3 特定事業主行動計画の着実な実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性の管理職等への登用 【市管理職に占める女性の割合】 Ｒ８年４月　28.1％	●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。 ★職員一人ひとりの能力開発や誰もが働きやすい職場づくりを推進することで、女性の管理職登用につなげます。	人事課



4 男女共同参画に関する人材情報の活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と管理	●市男女共同参画人材リストを作成し、女性の委員登用の促進を図っています。	市民活動支援課

基本課題Ⅰ－２　　家庭における男女共同参画の推進

（１）家庭における点検・見直し

5 家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男性の家事・育児参加等の男女共同参画を啓発する講座の開催 ・おやこで作ろう親子丼！父と子の料理講座 ・料理始めます！男の料理講座(初級編) ・父と子のそば打ち体験講座 資料 P３９に記載	●父と小学生の子に向けた講座を開催し、家事や育児への参画の啓発を行いました。 ●男性向けの講座を開催することで、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課

6 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供 ・両親（父親）セミナー ～夫婦で楽しみながら子育てをするために～	●初めての子を授かった夫婦等を対象に開催し、座学や体験を通して、妊娠・出産等の各場面で大切にする心構えや実技について学ぶ機会となりました。 ★父親の家事・育児への参加をより推進していくためにも、家庭・子育ての悩みや情報を共有する交流の場を設ける必要があります。	市民活動支援課
■あかちゃんのお世話教室の開催 ■はじめての子育て講座の開催（父親の参加が可能な回もあり）	●あかちゃんのお世話教室について、実践形式の教室を開催することで、育児のイメージをもち、親になる心構えや夫婦で協力しあって育児をする意識を高めることができました。 ●はじめての子育て講座について、母親のみでなく父親も参加できる回も設定しており、父親同士の交流の場にもなり、夫婦で支え合って育児をしていく意識を高めることができました。	健康増進課

7 子育て支援や高齢者・障がい者福祉、介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市ホームページ・広報等を通じて障がい福祉サービスの情報提供 ■障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布	●「福祉のしおり」を改訂し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。 ★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。	福祉推進課
■市の子育て支援の情報を提供する「2025 子育てガイドブック」の作成・配布による情報発信	●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。 ★年に 1 度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。	子ども政策課
■ホームページ・広報等による介護サービスの情報提供 ■介護保険パンフレットの作成・配布	●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、ホームページへの掲載や配布により情報提供しました。 ★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報を、ホームページ（てごナビ）に掲載しています。	高齢者福祉課 医療介護連携課
■「きずなプラン」による情報提供	●各種パンフレットに加え、妊娠届出時に、出産前後に準備することや手続き等をまとめた「きずなプラン」を配付し、窓口での分かりやすい情報提供に努めました。	健康増進課

（2）子育て、介護等の支援策の充実

8子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■相談支援事業所の相談支援専門員による障がい福祉サービスの利用支援及びサービス等利用計画の作成 ■一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のために必要な支援や相談を実施 【R7 年度末　相談支援事業所数】33 事業所	●相談支援事業所の認知度を高めるため、関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。 ★相談支援事業所の相談支援専門員の知識･技能の向上を図るため、研修等を実施しています。	福祉推進課
■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置 ①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談 ②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談 ③その他児童等に関する相談	●特別な支援を要する子の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。 ●保育所、幼稚園、認定こども園等の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。	保育幼稚園課 子ども政策課
■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置	●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して、課題解決のための支援を行いました。	高齢者福祉課 医療介護連携課
■こども家庭センターの設置	●妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援に努め、各種相談に応じ、妊婦および子育て家庭の困りごとや悩みに寄り添う支援を行いました。	子ども政策課 健康増進課
■校内支援体制の充実 ①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対して、校内支援体制の充実を図る特別支援教育推進委員会の設置 ②「わくわく相談会」（巡回相談）等を通して校内支援委員会への指導・助言の実施	●校内体制の整備や子どもへの理解が深まることで、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、校内支援体制の充実を図ることができました。 ●相談会を実施することで、より丁寧な観察や支援会議等を行うことができ、特別支援教育コーディネーターや担任等教職員の指導力向上を図ることができました。 ★学校の「わくわく相談会」に対する期待は大きいため、今後も継続して実施していくとともに、出雲教育事務所の支援専任教員や県立特別支援学校の教育相談担当者と連携していく必要があります。	児童生徒支援課
■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施	●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。 ★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分へ、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。	

■市子ども・若者支援センターの運営 ・様々な悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的な支援を行いながら悩みや問題の解決に努める。 〇相談事業：月～金曜日　8:30～17:00 【R7 年度　相談件数】 面接 882 件 電話・手紙 831 件 訪問 17 件	●子ども・若者一人ひとりの状況に応じた相談や、文化・スポーツ、学習、農業、外出活動、就労支援等の体験活動を通じて、コミュニケーションや社会参加の促進を図りました。 ★相談者に適した支援を行うために、あらゆる関係機関・団体と連携する必要があります。	市民活動支援課

9 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域子育て支援センター 第２章 10 P8 に記載		子ども政策課
■子育てネットワーク等の支援体制の整備 〇コミュニティセンター等への啓発	●子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地区の組織や団体と連携を図り、地域での継続的な子育て支援ができました。 ★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化が必要です。	健康増進課

１０ 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■保育所・幼稚園・認定こども園等における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園・認定こども園等において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実）	●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。 ★地域による子育て機能の低下や、プライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。	子ども政策課 保育幼稚園課 教育政策課
■地域子育て支援センター　　10 か所 （地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能の充実）		
■家庭教育支援の充実 （保護者や子どもに関わる大人が、子育てについて気軽に話をすることができるワークショップの支援）		

■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施 ①会員の募集と登録 ②センターの機関紙の発行等 ③相互援助活動の調整 ④アドバイザーとサブリーダーの情報交換及び他機関との連絡調整 ⑤相互援助活動に必要な知識の講習会や研修会の開催 ⑥会員間の交流会、情報交換会の開催	●育児と仕事の両立が図られました。 ★サポート内容が複雑多様化していますが、援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。	子ども政策課
■子育て短期支援事業 ・身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かりや支援	●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。	
■児童クラブ事業の実施 ・保護者が就労等で昼間家庭にいない児童に対する適切な遊びと生活の場の提供 ①市設置クラブの運営 41 か所 ②法人設置クラブの補助 7 か所 【登録児童数】 2,645 人	●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。 ★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも、支援員の資質向上を図る必要があります。	
■待機児童対策及び良質な保育環境を確保するための施策実施 ■幼稚園預かり保育事業の実施	●待機児童対策のため、年度当初から定員を弾力化させることで、認可保育所の入所枠を増やすことができました。 ●全ての幼稚園で早朝及び夕方までの預かり保育を実施し、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。 ●仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。	保育幼稚園課
■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施 ①延長保育事業 54 か所 ②一時保育事業 56 か所 ③休日保育事業 9 か所 ④病（後）児保育事業 6 か所	●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。	
■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成	●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。	
■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所・幼稚園・認定こども園等に入所する第３子以降の保育料・給食費を軽減	●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。	

１１男性が子育てに参画しやすくするための環境整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■公共交通機関、都市公園や公共性の高い建築物において、ベビーチェア付男性トイレ等の整備を推進 ■子ども連れの乗客等への配慮を求めることにより、男性が子育てに参画しやすくなるための環境整備や啓発を推進	●施設整備計画の相談・協議において、助言・啓発を行いました。 ●庁舎やコミュニティセンター等の公共性の高い建築物について、建替えに合わせ、男性トイレ・女性トイレともにベビーチェアを整備しました。 ★所管する公共交通機関の駅舎・トイレ等については、古い建物が多いため、一部、子ども連れの乗客等に配慮した施設になっていない状態です。	建築住宅課 都市計画課 交通政策課

基本課題Ⅰ－３　　地域における男女共同参画の推進

（１）地域における点検・見直し

１２地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第２章 26P16 に記載	●地域、学校等での出前講座によって男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★まだ出前講座を開催できていない地域に働きかけていくことが今後の課題です。	市民活動支援課

（２）人材の育成と参画の促進

１３地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域住民を対象とした研修会等の実施 資料 P41～45 に記載 ■市内コミュニティセンター職員研修の実施 第２章 56P28、資料 P37 に記載	●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターでの地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★取組や意識に地域差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	自治振興課 市民活動支援課

１４地域運営への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ ■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進 【自治協会役員への女性の参画率】 R7年度　10.0%	●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。 ★自治会加入率が低下しており、地域役員のなり手不足が課題となってきているため、引き続き、市からの依頼業務の見直しを行うなど、役員に対する負担を軽減していく必要があります。	自治振興課 市民活動支援課

１５消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性消防団員の加入促進 ・女性消防団員の活動内容 【団本部女性団員　７名】 （一人暮らしをする高齢者の家庭防火診断、消防団活動ＰＲ及び加入促進活動、応急手当普及員による救急法指導、防火パトロール、消防音楽隊） 【分団女性団員　１名】 （災害現場活動、訓練、分団活動全般、出前講座:小学校社会科授業における消防団活動紹介）	●女性の視点を生かした火災予防広報活動を実施し、男性主体の消防団活動への女性の参画により、消防団活動の活性化につながりました。 ●女性消防団員による消防団活動ＰＲ及び加入促進活動等を通じて、女性消防団員の活躍、そして、消防団のイメージアップを図りました。 ★女性消防団員の拡充に向けて継続した取組が必要です。	消防本部 （警防課）
■防火クラブ員の活動と火災予防思想の普及 【女性防火クラブ・女性消防隊】 ５団体　177 名	●幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、防災に関する研修を実施することで、有事の際に実践できる知識・技術を深めました。 ●各クラブ員による各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。 ★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブの脱退及びクラブ員の減少が懸念事項となっています。	消防本部 （予防課）

１６市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民団体等と市が協働して行う公益的な活動に対する補助金の交付、活動の支援 【交付団体数】 １０団体（補助額　4,641,000 円）	●市民の自主活動への支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。 ●地域活動の活性化につながりました。	市民活動支援課

基本課題Ⅰ－４－１　　職場（働く場）における男女共同参画の推進

（１）職場（働く場）における点検・見直し

１７労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■市ホームページを通じての情報提供	●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。 ★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。	市民活動支援課 産業政策課

（２）事業所等に対するポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

１８経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画企業向け出前講座 【R７年度　実施事業所数】　５事業所 資料 P37 に記載	●「ハラスメント防止」「従業員の働きやすい職場」「女性がより安心して働ける環境を整えるために」等についての出前講座を各種事業所に対し開催しました。 ★事業所等へ「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を一層進める必要があります。	市民活動支援課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■職場環境改善セミナーの開催 出雲地区雇用推進協議会総会にあわせ開催 と　き：令和７年５月 13 日 ところ：ラピタウェディングパレス 講　師： 山陰ヤクルト販売㈱　取締役　郷原隆文氏 島根労働局雇用環境・均等室 室長　越沼綾乃氏 出雲市役所　人事課　課長補佐　前田麻乃氏 参加者：55 名	★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、更に経営者等の理解を深められるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。 ●出雲地区雇用推進協議会会員の経営者や管理職を対象としたセミナーを開催し、イクボス宣言登録企業の取組、職場におけるハラスメント対策と講じるべき措置等について、市が作成したカスタマーハラスメント対応マニュアルについての実例を聞き、働きやすい職場環境づくりについて理解を深めた。	産業政策課 市民活動支援課

（３）農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

１９農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施 【R7 年度末　協定数】　63 協定	●家族内の相互理解が進み、女性の仕事へのやりがいが高まりました。 ●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。 ★制度について周知を行う必要があります。	農業振興課

２０女性の起業支援、女性グループ活動の支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供 ■創業塾などのセミナー実施および補助制度（地域商業等支援事業）の実施と相談業務	●創業塾や女性のための創業セミナーなどのセミナーを開催し、創業希望者の掘り起こしを行いました。また、関係機関を通じ、情報提供を行いました。	商工振興課
■中山間地域の農地がもつ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度を実施	●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。 ●農地の保全活動により、中山間農用地のもつ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。 ★本制度が無くなると、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。	農業振興課
■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営 ・基礎研修講座 （ぶどう講座、柿講座、多伎いちじく講座、アスパラガス＆神在ねぎ講座、きゅうり講座）	●新規就農者を確保・育成することができました。 ★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など、安心して就農できる支援体制が必要です。	
■営農・就農に対する支援による農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保 【新規就農数】　９人（うち女性２人） 【認定農業者数】　新規 14 人（うち女性１人）	●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。 ★就農希望者の就農が促進されました。	
■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等	●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。 ★資金制度の周知を行うことが必要です。	
■林業で起業される人や、新規林業従事者の雇用に対しての支援 【新規林業就業者数】　４人（うち女性０人）	★対象者が限定的であり、周知や掘り起こしを行っても、活用に結び付きにくい状況にあります。	森林政策課
■新規漁業就業者への支援による担い手漁業者の確保・育成 【新規漁業就業者数】　１人（うち女性０人）	●新規漁業就業者を確保・育成することができました。	水産振興課

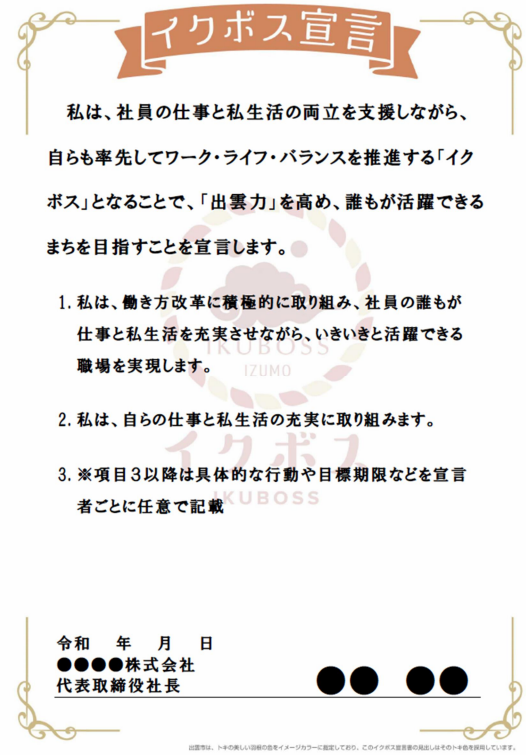
基本課題Ⅰ－４－２　　女性の活躍推進

（１）男性中心型労働慣行等の見直し

２１ 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■イクボスセミナーの開催 出雲商工会議所役員会にあわせ開催 令和７年４月24日【参加者数】34人 資料P37に記載	●企業の経営者・管理職・人事担当者を対象としたセミナーを開催し、ワーク・ライフ・バランスを推進しました。	産業政策課 市民活動支援課
■イクボス養成セミナーの開催 ①令和７年７月３日【参加者数】24人 ②令和７年８月７日【参加者数】17人 ③令和７年９月４日【参加者数】17人 資料P37に記載 ■イクボス養成アドバイザー派遣 ２社（１社あたり３回派遣） ■企業交流会（イクボス） 令和７年１０月１７日【参加者数】２０人 資料P37に記載 ■市イクボス宣言企業登録制度の普及 【令和７年度　登録事業所数】42事業所 ■男女共同参画企業向け出前講座 第２章 18 P12、資料P37に記載	●３回シリーズのイクボス養成セミナーとイクボス養成アドバイザー派遣を実施し、実践的な内容で啓発を行うことができました。また、企業交流会も開催し、他社の取組について知る機会の提供も行いました。 ●「働きやすい職場環境づくり」や「休暇の取得促進」などに取り組んでいく企業や事業所のうち、市の制度に登録した企業に対して、ＰＲに活用していただくためのロゴマークを配付し、その取組をホームページ等で広報しました。 ★市内企業や事業所にワーク・ライフ・バランスの機運を広げるため、さらに登録事業所数を増やしていく必要があります。	市民活動支援課

【イクボス宣言書様式】



【市イクボス宣言登録企業ロゴマーク】



全３パターン、３色（赤・青・モノクロ）があります。

※イクボス
　職場でともに働く部下やスタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と私生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績や結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のこと。当市では、イクボス宣言を行っている企業の登録制度を設け、企業の取組等についてホームページや広報紙等で紹介している。

２２長時間労働削減等の働き方改革

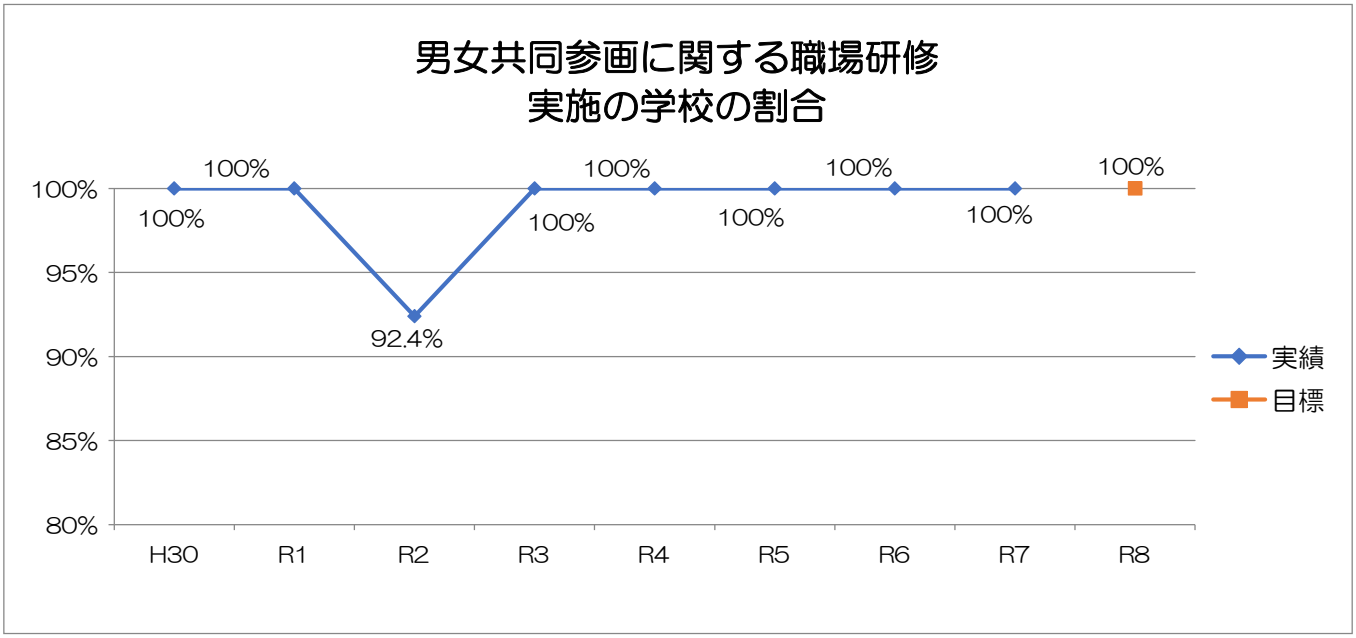
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■長時間労働削減などの働き方改革について ・市役所での関係広報紙等の設置による広報 ・市ホームページを通じての広報 第２章 18 P12 に記載	●働き方改革について、各種媒体による広報を通じて、啓発を行いました。 ★長時間労働の削減や柔軟な働き方など、働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。	産業政策課

基本課題Ⅰ－５　　教育現場における男女共同参画の推進

（１）教育現場における点検・見直し

２３教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修会等の開催 ①所長・園長・校長人権・同和教育研修会 ②小・中学校人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任等教職員同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教育現場男女共同参画職場推進担当者研修会 ※⑤については、第２章 58 P29 記載 ⑥特別支援教育補助者・介助者研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会	●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。 ●小・中学校では人権・同和教育を進めるにあたっての職場研修を、内容や時間の持ち方等を工夫して実施しました。 ★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。 ★職場での研修開催をさらに促すとともに、研修内容（方法）について検討する必要があります。 ★特別支援教育補助者・介助者の研修会については、研修内容を精選し、充実させていきます。	保育幼稚園課 学校教育課 児童生徒支援課 市民活動支援課



（2）学校（園）教育における取組の支援

24 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校へ派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配付と活用	●計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ●各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。	保育幼稚園課 学校教育課

25 人権パンフレット等を活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■小学校の保護者向け人権パンフレット「こころつないで（第２集）」の配付	●「こころつないで」の配付やＰＴＡ研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。	学校教育課

基本目標Ⅱ　　人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり

【重点的な取組事項】　★男女共同参画意識の普及・定着
★男女間の暴力の根絶と被害者への支援

基本課題Ⅱ－１　　人権尊重意識の啓発

（1）性別役割分担意識の解消

26 男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域研修における啓発事業	●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、男女共同参画に関する人権についても啓発を行うことができました。	人権同和政策課
■男女共同参画関連講座の開催 ①市男女共同参画センター講座 ２回　受講者 32 人 ②平田ふれんどりーハウス講座 ４回　受講者 56 人 ③出前講座 51 回　受講者 3,641 人 第２章 18 Ｐ12、資料Ｐ37～39 に記載	●男女共同参画関連講座や地域、職場、学校等での出前講座で、男女共同参画の意識啓発を図り、市民の認識を深めることができました。 ●受講者を限定することで、男性や若年層に対して啓発することができました。	市民活動支援課

27 多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■就学前の子どもの保護者向け人権パンフレット「こころつないで（第１集）」の配布	●就学前の子どもの保護者へ啓発パンフレット「こころつないで」を配布し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発を行うことができました。	人権同和政策課
■男女共同参画のまちづくりを含めた、あらゆる人権問題の街頭啓発の実施（啓発物の配布）	●人権週間中に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。	
■広報紙への定期的な啓発記事の掲載 ・男女共同参画週間《第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づく取組》／６月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第４次出雲市ＤＶ（配偶者等からの暴力）対策基本計画に基づく取組》／11 月号 ■ホームページへの掲載・充実 市や市男女共同参画センター（くすのきプラーザ）、平田ふれんどりーハウスのホームページでの情報発信	●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。	市民活動支援課
■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示によって資料利用の利便性を図る ○「女性に対する暴力をなくす運動」をテーマにした図書展示 ・期間：R7 年 12 月２日～12 月 24 日 ・場所：出雲中央図書館 ・内容：女性や高齢者など、みんなが暮らしやすい社会を目指すために、「女性問題」や「ＳＤＧｓ」、「ＬＧＢＴ」等の関連本の展示を行った。	●男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。 ★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。 ★時代に即した資料の充実に努める必要があります。	出雲中央図書館

28 市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■隣保館における相談事業	●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。	人権同和政策課
■地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置 第２章 8P7 に記載		高齢者福祉課 医療介護連携課

■市女性相談窓口における相談事業 第４章Ⅱ-1P32、資料P40 に記載 ■市子ども・若者支援センター相談事業 第２章 8P８に記載 ■広報による相談窓口の周知	●市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、相談・支援活動を通じて、困難を抱える子ども・若者の問題の解決に努めました。 ●市女性相談窓口において、悩みを抱える市民への支援を広げました。 ★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、市女性相談窓口及び市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。	市民活動支援課
■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置　第２章 8P7 に記載		子ども政策課 保育幼稚園課

29 男女共同参画についての先進的な取組の紹介等（意識改革のための広報、啓発）

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画の取組を先進的に行っている人等の広報・啓発	●男女共同参画センターが中心となり、具体的な取組事例を紹介しました。	市民活動支援課

（2）メディアによる男女共同参画に関する啓発

30 刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■広報紙作成における男女共同参画という視点での表現等への配慮 ■市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直し及び作成担当課への指導	●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点に立った表現に努めました。	市民活動支援課 関係各課

31 男女共同参画の視点からの表現の啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市が広報・刊行物を作成する際に男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知	●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料を、グループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。	市民活動支援課

基本課題Ⅱ－２　誰もが安心して暮らせる環境の整備

（１）ひとり親家庭、生活困窮者への支援

３２ひとり親家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉医療費の助成 【自己負担額の上限額（1 月当たり）】 市民税課税世帯　市民税非課税世帯 入　院　20,000 円　2,000 円 通　院　6,000 円　1,000 円	●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助としました。	福祉推進課
■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別にしている児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給 ・手当基本額　46,690 円～11,010 円 （児童 1 人の場合。所得による）	●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。	子ども政策課
■母子・父子自立支援員による相談、助言 （本庁３人） 【相談件数】　1,049 件	●ひとり親家庭からの相談に対し、問題解決に向けて支援を行いました。	
■母子・父子家庭等自立支援給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の受講料の一部助成及び養成機関修業中の生活費の助成 【事業件数】 教育訓練給付金事業　２件 高等職業訓練促進給付金事業　６件	●母子家庭等の自立促進を目的として、就業につながる資格取得を支援しました。	
■ひとり親家庭等学習支援事業	●ひとり親家庭等の中学生に対し、学習支援や基本的な生活習慣の習得支援を行いました。	
■就学援助制度 第２章 35P20 に記載		教育政策課

３３きめ細やかな就職支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ひとり親家庭の実情に応じ、母子家庭等就業・自立支援センター等においてひとり親を含む子育て女性等に対するきめ細やかな就職支援を実施	●島根県母子寡婦福祉連合会が主催する無料職業紹介やハローワークの就労自立促進事業の支援要請を行うことで就職を支援しました。	子ども政策課

３４離婚前からの女性相談の充実・強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性弁護士による無料法律相談を実施 （1 回／月） 第４章Ⅱ-1P32、資料P40 に記載	●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。	市民活動支援課

３５次世代への貧困の連鎖を断ち切るための切れ目のない支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉医療費の助成 第２章 32P19 に記載		福祉推進課
■児童扶養手当の支給 ■母子・父子家庭等自立支援給付金事業 第２章 32P19 に記載		子ども政策課
■就学援助制度 経済的理由で市内小・中学校への就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費や医療費等を援助。	●義務教育の円滑な実施の一助となりました。	教育政策課
■市子ども・若者支援センターの運営 第２章 8P８に記載		市民活動支援課
■市生活困窮者自立支援ネットワークの開催	●福祉、保健、医療、就労等の多分野の関係機関と情報共有する機会になりました。	福祉推進課
■子どもの生活・学習支援	●経済的理由により学習機会を得ることが難しい世帯の中学生に対し、学習の場を提供しました。	
■ひきこもり相談窓口の設置	●ひきこもり状態にある人の家族等から相談を受け、支援機関等の情報提供を行いました。	
■こども家庭センターの設置 第２章 8P7 に記載		子ども政策課 健康増進課

（２）高齢者、障がい者への支援

３６要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉サービスの提供	●食事の支援が必要な高齢者世帯に民間の配食サービスの情報を提供し、生活支援が図られました。 ★食事の支援が必要な高齢者世帯に配食サービスの情報を提供し、生活支援を図るため、関係機関と連携することが必要です。	医療介護連携課
■介護サービスの提供	●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。	高齢者福祉課
■障がい者等の自立を促進するため、障がいの状態やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供	●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★障がい者が住みたいと思う地域での生活の実現、障がい児支援ニーズの多様化へのきめ細かな対応、障がい福祉サービスの質の確保・向上に向けた支援体制や環境の整備に努めています。	福祉推進課

（3）外国人住民が安心して暮らせる環境整備

37 国際理解の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■外国青年（国際交流員）招致事業 ①国際交流員による異文化理解講座の開催 ②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介 ③来庁者の通訳や案内文書等の翻訳、海外姉妹都市等との連絡調整	●国際交流員を学校や地域などの各団体に派遣し、日本とは異なる文化・習慣を紹介するプレゼンやワークショップを行い、国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。 ●フェイスブックやインスタグラムなど SNS を活用し、定期的に国際交流員の母国を紹介するなど国際理解を広げるとともに、外国人住民に向けた生活に有益な情報発信をすることができました。	政策企画課 文化国際室
■姉妹都市・友好都市等の海外都市及び団体等との交流 ①アメリカ・サンタクララ市高校生訪問団来雲（6/17～6/26） ②出雲市中学生、高校生アメリカ・サンタクララ市訪問（3/25～4/1） ③出雲市中学生、高校生フィンランド・カラヨキ市訪問（8/12～8/22） ④フィンランド・カラヨキ市の中学生、高校生訪問団来雲（12/3～12/10）	●海外姉妹都市等と中学生、高校生の相互派遣事業を行い、異文化に触れる機会を提供することにより、参加した生徒はもとより、生徒の家族、在籍している学校の生徒などに国際理解を深める機会を提供することができました。	
■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援と市民への多様な交流の機会の提供	●市民の国際理解の促進に役立ちました。	
■外国青年（外国語指導助手）招致事業 中学校へ外国語指導助手（ALT）を配置し、外国語活動の補助等を行う。	●ALT による、外国語活動や地域における国際交流活動で、児童生徒の国際理解を深めることができました。	学校教育課

38多文化共生の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■多文化共生の推進 互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちづくりの推進 ①ポルトガル語通訳・翻訳支援員の配置（通訳・翻訳） ②日本語ボランティア教室への補助 ③多文化共生推進活動団体への補助 ④外国語表記の推進 ⑤外国語相談の開催 ⑥多言語電話通訳の委託 ⑦多文化共生の意識啓発研修会の開催 ⑧災害時に備えた外国人住民対応の強化 （防災研修・災害時外国人サポーター養成の支援・災害情報の発信など）	●多文化共生はお互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。 ●ポルトガル語通訳・翻訳支援員を本庁と斐川行政センターへ配置し、行政手続きのサポートを行いました。 ●日本語教室実施団体、多文化共生推進活動団体を支援することにより、外国人住民の日本語習得の機会や、市民が多文化に触れる機会の充実に努めました。 ●多文化共生の推進を図った研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★生活情報等のさらなる多言語化が必要です。また、やさしい日本語を活用して伝える取組や日本語習得の機会の更なる充実が必要です。 ★災害時の外国人住民への対応について、更なる訓練を行い知識を高め、いざという時のために日頃から備えておく必要があります。	政策企画課 文化国際室 関係各課

（4）全般

39ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施	●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。	福祉推進課 関係各課

40その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	●市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置するなど、子育て中の方が参加しやすい環境づくりに努めました。	市民活動支援課 関係各課

基本課題Ⅱ－3　男女間のあらゆる暴力の根絶

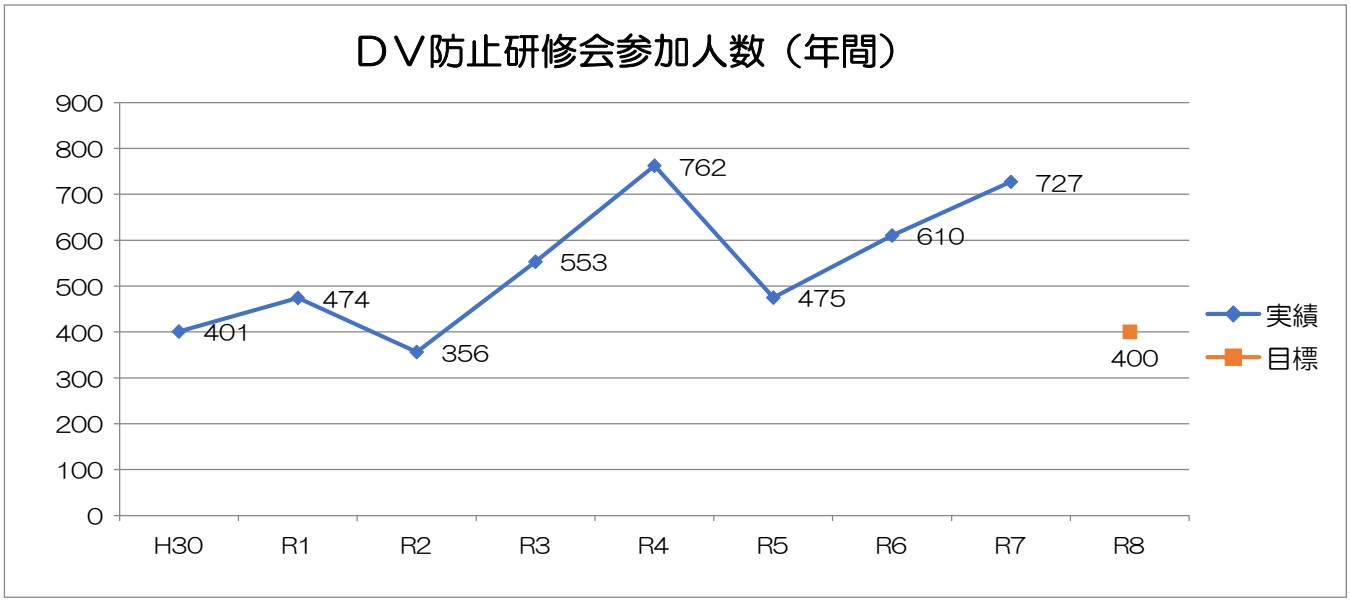
（1）男女間の暴力を根絶する環境づくり

41DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV 防止に関する広報・講座開催 第４章Ⅰ-1～2P31、資料 P37 に記載		市民活動支援課

４２学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■デートＤＶ防止出前講座 第４章Ⅰ-2P31、資料P38～39に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課



（２）配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

４３ＤＶ等相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市女性相談窓口の設置 第４章Ⅱ-1P32、資料P40に記載		市民活動支援課 関係各課

４４ＤＶ被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ＤＶ関係支援者研修会の開催 第４章Ⅳ-2P34、資料P37に記載 ■ＤＶ等被害者の保護・自立支援 第４章Ⅲ-1P33～34に記載		市民活動支援課 関係各課
■母子・父子自立支援 第４章Ⅲ-1P33に記載		子ども政策課
■生活保護の適用 第４章Ⅲ-1P33に記載		福祉推進課

45 DVと児童虐待同時発生への対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■各対応機関の連携・協力 配偶者等からの暴力と児童虐待が同時に発生することもあることから、各対応機関の連携・協力を推進	●関係機関同士で、適切な窓口案内や情報共有等、連携・協力を行い、スムーズな支援を行っています。	市民活動支援課 関係各課
■市要保護児童対策地域協議会の連携強化 第４章Ⅳ-2P35 に記載		子ども政策課

（3）セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

46 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■関係広報紙の配布・掲示	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報と講座の開催 資料 P37 に記載	●ハラスメント防止について、企業向け出前講座を開催しました。	
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	産業政策課

基本課題Ⅱ－４　　生涯を通じた健康づくりの推進

（1）生涯を通じた健康づくりの推進

47 思春期・若年期における健康づくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■性・生の学習の推進 ①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整 ②各学校への講師派遣 ③保護者や先生への情報提供 【R7年度　講座受講者数】2,313 人 （講座受講者数は、市の思春期健康づくり・いのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。）	●性・生の学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。また、市の事業に加え、島根県少子化対策事業「助産師が行う『生』の楽習講座」も活用しています。 ★学校においては、本事業の活用によらず、全校で実施がなされるよう、実態調査及び媒体活用等の促進を進めていく必要があります。 妊娠前からの健康管理（プレコンセプションケア）の啓発も必要です。	健康増進課 学校教育課

48 妊娠・出産期に関する健康支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■母子保健事業 （家庭訪問、妊産婦・乳幼児健康診査、育児相談、母子健康教育など）	●妊産婦・乳幼児健康診査の実施、市保健師や委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問をめざしています。未訪問となった家庭の状況は把握できています。	健康増進課

■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★事業所に対し、妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。	産業政策課 関係各課

49 中高年期における健康づくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■ライフステージに応じた健康啓発と相談体制の充実、各種健診の受診拡大やがん検診体制の充実・受診促進 ■生活習慣病予防（がん、高血圧、糖尿病等）や重症化予防の推進のための健康教育、健康相談の実施 【R7年度健康教育実施者数】10,016人 ※健康教育実施者数は、地域保健・健康増進事業報告の数を示している。	●地域の健康まつりや健康教室の場で、がん検診等に関する展示を行いました。 ●妊娠届提出時や乳幼児健診時、健康教室でがん検診等に関するチラシを配付しました。また、市のホームページやLINE、フェイスブックでがん検診等に関する情報を発信し、周知を図りました。 ●女性の健康週間にあわせ、女性の健康づくりについての啓発展示やSNSでの発信を行いました。 ★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。	健康増進課
■医療機関・検査機関と連携し、女性が受けやすい体制でのがん検診を実施 ・乳がん検診、子宮がん検診	●女性特有のがん検診事業、健康教育などの啓発事業や乳がん検診及び子宮がん検診の個別勧奨・再勧奨通知を行い、受診者数の増加につながっています。 ★美容組合への、女性のがん検診に特化したチラシ配布を行い啓発に努めました。 ★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。	
■健康支援講座 ○男女共同参画センター講座 「心と体のセルフメンテナンス講座」　計87人 資料P37～38に記載	●講座を通して、生涯を通した健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。	市民活動支援課

基本目標Ⅲ　　推進体制の整備

【重点的な取組事項】　★総合的な推進体制整備
★市民と行政の協働の取組の推進

基本課題Ⅲ－１　　行政における推進体制の整備

（１）市における体制整備

５０男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画推進本部会議の実施 ■男女共同参画推進委員会の開催 【R7 年度　開催回数】　２回	●男女共同参画推進本部員に、審議会等への女性の参画推進の取組を周知しました。 ●男女共同参画推進委員会で、出雲市の男女共同参画のまちづくりに関し、情報提供や意見交換を行ったほか、令和７年度実施の市民意識調査項目等について、意見聴取を行い、調査実施後には、調査結果報告を行いました。 ★女性の参画やワーク・ライフ・バランス等について、さらなる普及啓発が必要です。 ★市民意識調査結果で、数値が低下した分野、年代等について分析し、効果的な啓発が必要です。	市民活動支援課

５１行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成 ■第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施	●令和６年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。 ★男女共同参画意識の普及が更に進むよう、市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。	市民活動支援課

５２男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

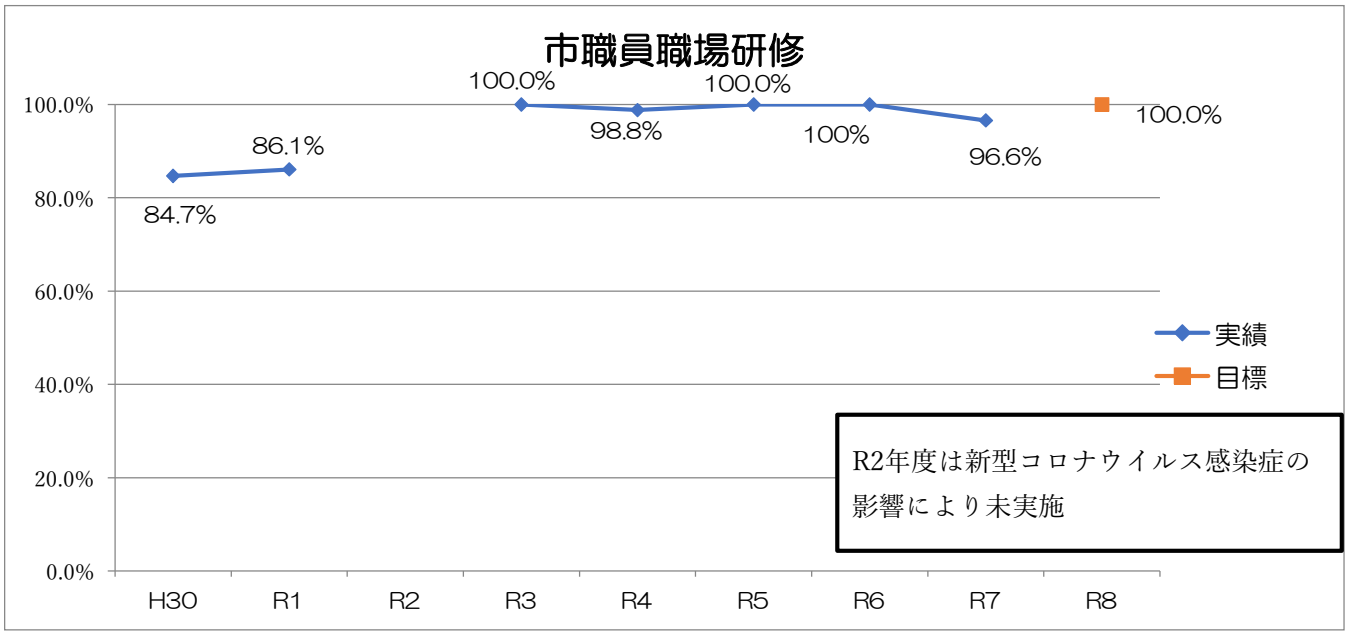
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置 ・市役所本庁 ・男女共同参画センター （苦情：０件）	★苦情処理窓口の周知を行う必要があります。	市民活動支援課

５３入札参加資格審査申請者の男女共同参画への取組状況把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■入札参加者資格審査申請時にあわせ、こっころカンパニー認定状況及びしまね女性の活躍応援企業登録状況に応じ、加点を実施	●入札参加資格審査の申請者の子育て支援や、女性の活躍推進に向けた積極的な取組状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立に向けた雇用環境の整備推進を図りました。	管財契約課 経営企画課 市民活動支援課

５４市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市職員研修の実施 ①管理職研修 内　容：伊藤副市長訓話（働きやすい職場環境づくりについて、働き方改革） 職場におけるカスタマーハラスメント対応マニュアルの運用について 参加者：課長補佐以上　３１０人	●管理職研修においては、伊藤副市長から管理職のマネジメントへの向き合い方、誰もが働きやすい職場づくりについての訓話がありました。カスタマーハラスメントに対する基本的な対応について説明をしました。	人事課 市民活動支援課
②出雲市・松江市女性職員キャリアデザイン研修 内　容:女性職員が能力を発揮できる環境を整えるとともに、役職登用に対する不安を解消する 講　師：元諫早市健康保険部長　村川美詠氏 参加者：主事～主任級　１２人	●女性職員キャリアデザイン研修では、元自治体職員という同じ境遇の方から話を聞くことにより、昇任に対する不安が和らいだとともに、自身のキャリアや働き方について見つめなおすことができました。	
③男女共同参画推進員研修 内　容：男女共同参画を推進するための意識を職員全体に浸透させる 講　師：島根大学教育学部准教授 香川奈緒美氏 演　題：「地域のつながりから築くジェンダー平等」 参加者：推進員７６人 市民活動支援課・人事課職員３人 合計７９人	●推進員研修においては、ジェンダー平等の達成には社会構造を変えて行く必要があること、社会構造を変えていくためには、行政がもっと主導していくことが大切ということをデータを元に講義がありました。女性の社会参画とともに、意識改革の必要性を感じました。 ★推進員は、各職場において研修を実施し、研修実施報告書を人事課に提出しています。これにより、全職員が、毎年度、男女共同参画に関する認識を深めています。	
【男女共同参画職場研修の実施率】 R7年度実施状況　９６．６％		



（2）拠点施設機能の充実

55 男女共同参画推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市男女共同参画センターの機能 ①施設貸館事業 ②各種出前講座の実施 ③情報提供 ④啓発事業の開催 第２章 26P16、42P23、49P25、資料 P37～39に記載 ■平田ふれんどりーハウスの機能 ①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 第２章 5P5、6P6、資料 P39 に記載	●市男女共同参画センター、平田ふれんどりーハウスで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ●男女共同参画意識の啓発や、各種団体の支援・育成につながりました。 ●平田ふれんどりーハウスの講座では、参加者を小学生の子と父に限定することで、男性の家事育児の参画への啓発を行うことができました。 ★若年層や男性参加者の確保に向け、効果的な講座の企画、運営などが課題です。	市民活動支援課

56 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■コミュニティセンターの事業を通した地区での推進の働きかけ ■出雲市男女共同参画コミュニティセンター職員研修会 と　き：令和７年 10 月６日 ところ：市役所くにびき大ホール 内　容：「地域の減災力をつける ～一人ひとりの取り組み～」 講　師：防災士・災害ボランティア 「ビリッキーノ」代表 井上曜子氏 参加者：81 人 資料 P37 に記載	●市内コミュニティセンター職員に対して、ボランティアの実践例を交え、災害において地域力を高めるために、女性の活躍が重要であることを具体的に学ぶことにより、職員の認識を深めることができました。 ●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターでの地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★取組や意識に地域差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	自治振興課 市民活動支援課

（3）防災対策における男女共同参画の推進

57 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性に配慮した避難所の運営 ・避難所におけるプライバシールームとして活用可能な簡易仕切りの配備 ■女性に配慮した避難所運営研修 ■男女共同参画の視点からの防災講座の実施 ９回　受講者２１９人 資料 P37～38 に記載	●災害時に開設する避難所は、体育館など個室がない施設が多いため、着替えや授乳を行えるスペースを確保できるよう、簡易間仕切りを活用し、女性等に配慮した避難所運営をできるよう対応しました。 ★市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、女性等に配慮した避難所運営等に関する研修の実施が必要です。	防災安全課 市民活動支援課 消防本部

基本課題Ⅲ－２　　市民との連携体制の整備

（１）市民との連携体制の整備

５８職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校等の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進 ■教育現場（市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校等）男女共同参画職場推進員研修 と　き：令和７年８月４日 ところ：平田文化館　プラタナスホール 内　容：「心理学者と学ぶ「無意識の思い込み」予防対策」 講　師：大阪大学キャリアセンター副センター長/准教授 家島明彦氏 参加者：121 人 資料 P37 に記載	●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校等の推進員に対して研修を行い、その後、各学校等で職場研修を行うことで、教職員の意識啓発の徹底を進めました。	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

５９男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、啓発事業を実施 と　き：令和７年 11 月５日 ところ：出雲科学館 内　容：「安心して話せる職場のつくり方～信頼関係とチーム力を育てるコミュニケーション～」 講　師：ＴＥＲＡＭＯＴＯ社会保険労務士法人 BHR 推進社労士・組織人事コンサルタント 寺本健太郎氏 組織開発キャリアコンサルタント 寺本直美氏 参加者：45 人　　資料 P37 に記載	●市がイクボス宣言企業登録制度やワーク・ライフ・バランスを推進していることに伴い、市と協力して、セミナーを開催し、企業の「イクボス宣言」を後押ししました。	市民活動支援課

基本課題Ⅲ－３　　国、県及び関係機関等との連携

（１）国、県及び関係機関との連携

６０国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施	●国及び県の関係機関との積極的な連携を図ることにより、事業効率の促進を図りました。	市民活動支援課 関係各課

第３章　　数値目標の進捗状況

基本目標	具体的取組	項　目	Ｒ２ 市民意識調査実施年	Ｒ６	Ｒ７	目標 （Ｒ８）
Ⅰ	１	各種審議会等への女性の参画率	３０．０％ （Ｒ３．４．１）	３６．０％ （Ｒ７．４．１）	３８．４％ （Ｒ８．４．１）	４０％以上
	１	女性の参画がゼロの審議会等の数	６ （Ｒ３．４．１）	１ （Ｒ７．４．１）	１ （Ｒ８．４．１）	０
	３	市管理職に占める女性の割合	２１．６％ （Ｒ３．４．１）	２７．２％ （Ｒ７．４．１）	２８．１％ （Ｒ８．４．１）	３０％
	５	家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合　（市民意識調査）	３９．７％	―	４２．２％	５０％
	１２	地域社会において男女が平等であると感じている人の割合　（市民意識調査）	３８．７％	―	３３．０％	５０％
	１２	地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数	３００人	１，１３８人	４６８人	４００人
	１４	自治協会役員への女性の参画率	９．５％	１０．３％	１０．０％	１５％
	１５	女性消防団員数	９人	９人	８人	２０人
	１８	職場において男女が平等であると感じている人の割合　（市民意識調査）	３９．８％	―	４２．６％	５０％
	１９	農業経営における家族経営協定の締結数	６２協定	６１協定	６３協定	６７協定
	２１	ワーク・ライフ・バランスの認知度 （市民意識調査）	６６．１％	―	８４．２％	７０％
	２１	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数　（４年間）	１２事業所	１８事業所	２３事業所	２０事業所
	２１	女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合　（市民意識調査）	３１．３％	―	３９．１％	４０％
	２３	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合 （保・幼・小・中）	９２．４％	１００％	１００％	１００％
Ⅱ	２６	性別による役割分担意識に否定的な人の割合　（市民意識調査）	７１．７％	―	７４．２％	８０％
	４２	ＤＶ防止研修会参加人数※	３５６人	６１０人	７２７人	４００人
	４２	中学･高校デートＤＶ防止出前講座実施回数	１１回	１４回	１７回	１２回
Ⅲ	５４	市職員男女共同参画職場研修の実施率	８６．１％ （未実施のためR1 の数値）	１００％	９６．６％	１００％
	５７	男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数	７回	８回	９回	１０回

第４章　　ＤＶ対策実施状況（出雲市ＤＶ対策基本計画の取組状況）

出雲市では、令和４年２月に第４次出雲市ＤＶ（配偶者等からの暴力）対策基本計画を策定し、ＤＶの防止とＤＶ被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、令和６年度のＤＶ対策に関する取組を本章で報告します。

基本目標Ⅰ　　DV 防止に向けた予防・啓発

1 ＤＶ防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第４章Ⅳ-2P34、資料 P37 に記載 ■市民への普及啓発事業の推進 ①広報いずも 11 月号への啓発記事の掲載 ②ＤＶ相談啓発カード及びＱＲコードの設置 ・市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの設置を継続 ③女性に対する暴力をなくす運動期間（11/12～11/25）の啓発事業 ・市庁舎にＰＲ用懸垂幕の掲示（10/31～11/7,11/17～11/27） ・市内大型ショッピングセンターにパネルの展示（11/1～11/30） ・出雲中央図書館にパネルの展示（12/2～12/24） ・出雲日御碕灯台でパープル・ライトアップ実施（11/12～11/25）	●支援団体及び市民に対し、ＤＶ防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。 ●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV 相談啓発カードやＱＲコードを設置することにより、相談につながりました。 ★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 自治振興課 人権同和政策課 子ども政策課 保育幼稚園課 教育政策課 学校教育課 児童生徒支援課

2 若年層への予防・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■学校等での教育の充実 ・市内の中学校、高等学校、専門学校等へデートＤＶ防止の啓発と、若年層へのＤＶ防止意識の醸成 ・「生命（いのち）の安全教育」とあわせた教材の開発や、若年層に届きやすい電子媒体を用いた啓発活動の在り方の検討 ■市デート DV 防止出前講座の普及促進 ①専門学校等での開催：７回　受講者 532 人 ②高等学校での開催　：５回　受講者 1,023 人 ③中学校での開催　　：12 回　受講者 1,476 人 ④中学３年生にデート DV 防止チラシを配布 資料 P38～39 に記載	●学校等での出前講座を通じ、ＤＶ防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高等学校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。 ★教材の開発や若年層に届きやすい啓発を考えていく必要があります。	市民活動支援課 児童生徒支援課

基本目標Ⅱ　　ＤＶ被害者に配慮した相談の実施

1 相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市女性相談窓口の機能強化と充実 ・DV ワンストップ窓口の機能を持つ「市女性相談窓口」において、市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携と一元化した被害者支援の実施 【R7 年度　相談延べ件数】　2,360 件 ・面接相談（月～金曜日の週５日） ・電話相談（月～金曜日の週５日） ・女性弁護士相談（1 回/毎月） 【相談件数】　43 件 ・臨床心理士相談（1 回/奇数月） 【相談件数】　8 件 ・DV 相談　※主訴以外含む 【面接相談件数】　101 件 （全相談　625 件のうち） 【電話相談件数】　323 件 （全相談　1,735 件のうち）	●市民活動支援課内に設置した女性相談窓口において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。 ●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。 ●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い、相談者の負担軽減を図ることができました。 ●子どもがいるＤＶ被害者について、子ども政策課と連携して支援することができました。 ●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。 ★外国籍の人の相談について、意思疎通が難しい場合が多くあります。 ★聴覚障がいを持つ人や外国籍の人の相談には通訳が必要な場合がありますが、通訳者の代理受傷等の負担に対するケアについて考える必要があります。	市民活動支援課

2 関係機関との連携強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県女性相談センター及び警察との連携 ・県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署との連携及び適切な相談対応 ・一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を実施 ■その他の関係機関との連携 ・相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患や認知症などがある場合など、市子ども・若者支援センターや市要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、市社会福祉協議会等との連携した対応	●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。 ★様々な困難を抱える被害者等を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 福祉推進課 子ども政策課 保育幼稚園課 高齢者福祉課 医療介護連携課 健康増進課 児童生徒支援課

3 相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修等の実施・参加 ・相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣 ・隔月１回女性臨床心理士の個別専門研修及びスーパーバイズによる資質向上 ■相談担当者等への支援 ・県女性相談センターと連携し、定例会を開催するなど、組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを強化	●ＤＶ被害者支援に関する専門研修だけでなく、様々な研修に積極的かつ継続的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。 ●近年、オンラインでの研修も増え、多くの研修を受講することができるようになりました。	市民活動支援課

基本目標Ⅲ　　ＤＶ被害者の自立支援

1 自立支援の対応の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■被害者の立場に立った自立支援 ・被害者の心情に配慮した適切な窓口対応 ・住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子父子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱い、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないよう対応 （各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応）	●所管課が連携し、ＤＶ被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。 ●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。 ★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。 ★より一層、情報管理の徹底に努める必要があります。	市民税課 資産税課 収納課 福祉推進課 高齢者福祉課 健康増進課 市民課 保険年金課 子ども政策課 教育政策課 他窓口各課（行政センターを含む）
■生活保護の相談と適用	●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行います。	福祉推進課
■母子・父子自立支援 ①母子生活支援施設への入所措置（母子保護） ②母子・父子自立支援員による相談、助言 （本庁３人）	●関係機関等と連携を取りながら、課題解決への支援等を行います。	子ども政策課
■就業の支援	●求職者に対して、ハローワーク出雲（マザーズコーナー含む）での就業相談・職業紹介等を行います。	産業政策課 子ども政策課
■住宅の支援 ・一時避難先として住宅の提供を求められた場合の支援（市営住宅の目的外使用） ・保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについての配慮	●一時避難先として市営住宅を情報提供することで、被害者への支援を行いました。	建築住宅課

■被害者が同伴する子どもに関する対応 ・守秘義務のもとで心のケア、安全確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの転居等に配慮した対応	●関係課・関係機関が連携し、同伴する子どもにかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。	市民活動支援課 福祉推進課 健康増進課 子ども政策課 保育幼稚園課 学校教育課 児童生徒支援課

基本目標Ⅳ　　推進体制の整備

1 市における体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■全庁的な取組の推進 ■DV 対策庁内連絡会の実施 ・庁内の相互連携を図るため、ＤＶ対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置 ■職員研修の実施 ・ＤＶ関係支援者研修会への庁内連絡会実務担当者の参加 ■苦情処理の対応	●庁内連絡会実務担当者会を開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。 ●住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。 ★職員研修については、毎年テーマを変えて行いますが、時代の変化に合った内容にする必要があります。	市民活動支援課 人事課

2 関係機関との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県主催の連絡会構成機関との連携 ・出雲圏域困難な問題を抱える女性等支援圏域別ネットワーク会議において、市の女性相談状況やＤＶ対策について情報提供を行い、相互協力を依頼 ■ＤＶ関係支援者研修会の開催 と　き：令和７年 11 月 26 日 ところ：市役所くにびき大ホール 内　容：「ＤＶ問題の特徴と、デジタル化による新しい被害の状況について」 講　師：広島大学 ハラスメント相談室 准教授 北仲千里氏 参加者：49 人 資料 P37 に記載	●ＤＶ被害者や困難な問題を抱える女性への支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修を行い、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。 ★支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。	市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課 総合医療センター

■市要保護児童対策地域協議会の充実 ①代表者会議 ②実務者会議 ③ケース支援会議 ④児童虐待防止広報啓発活動 ・広報掲載 ・児童虐待防止推進月間パネル展示 ・児童虐待防止推進月間 街頭啓発活動 チラシ・啓発グッズ配布 ・出雲日御碕灯台でオレンジ・ライトアップ実施	●困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。 ★子どもがいる家庭のＤＶも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。 ★ＤＶに関わる困難事例及び心理的虐待ケースが増加しています。警察等とも、より連携を密にした支援体制の必要性が高まっています。	子ども政策課

3支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市、関係機関、支援団体等との連携推進	★ＤＶ防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。	市民活動支援課

参考資料

令和7年度　講座一覧

■市民活動支援課

項目	対象	目的	内容（主催者等）	講師等（敬称略）	開催年月日 開催場所	人数
職場	一般市民	WLB	イクボスセミナー 「令和時代の経営とは･･･ ―社員が能力をいかに発揮でき、高い生産性を実現するか―」 （共催）出雲商工会議所	福井　正樹 （合同会社WLBC関西）	R7.4.24(木)　15:45～17:00 ホテル武志山荘	34
			イクボス養成セミナー第1回 「生産性」の高い働き方とは	福井　正樹・矢倉　由美子 （合同会社WLBC関西・株式会社Manage）	R7.7.3(木)　13:30～16:00 出雲市役所本庁舎6階602会議室	24
			イクボス養成セミナー第2回 「選ばれる会社」になるために必要な人材育成		R7.8.7(木)　13:30～16:00 出雲市役所本庁舎6階602会議室	17
			イクボス養成セミナー第3回 「辞めたくない会社」を目指す		R7.9.4(木)　13:30～16:30 出雲市役所本庁舎3階大会議室	17
			企業交流会（イクボス）		R7.10.17(金)　15:00～17:00 出雲市役所本庁舎3階大会議室	20
			「従業員の働きやすい職場」と 「アンガーマネジメント」 JRバス中国株式会社　島根支店	越野　由美子 （はっぴいきゃりあ）	R7.8.19(火)　10:00～12:00 JRバス中国株式会社　島根支店	10
			女性がより安心して働ける環境を整えるために サンプラス（株）		R7.8.29(金)　15:45～16:45 サンプラス（株）本社	17
			ハラスメント防止研修 内藤鉄工　株式会社		R7.9.10(水)　15:10～17:00 内藤鉄工　株式会社	48
			ハラスメント防止研修 （株）ハート　あんのんの里　川跡		R7.10.2(木)　13:00～14:00 （株）ハート　あんのんの里　川跡	7
			ハラスメント防止研修、アンガーマネジメント研修 株式会社ワールド測量設計		R7.10.31(金)　14:00～15:15 アクティーひかわ	60
	教職員	男女共同参画	心理学者と学ぶ「無意識の思い込み」予防対策	家島 明彦 （大阪大学キャリアセンター　副センター長/准教授　）	R7.8.4(月)　14:00～16:00 平田文化館	121
地域	一般市民	男女共同参画の視点での防災	男女共同参画研修会 （コミュニティセンター職員研修会） 地域の減災力をつける ～一人ひとりの取り組み～	井上　曜子 （防災士・災害ボランティア「ビリッキーノ」代表）	R7.10.6(月)　14:00～16:00 くにびき大ホール	81
	支援者	DV防止	DV関係支援者研修会 「DV問題の特徴と、デジタル化による新しい被害の状況について」	北仲　千里 （広島大学 ハラスメント相談室 准教授）	R7.11.26(水)　10:00～12:00 くにびき大ホール	49

■男女共同参画センター（くすのきプラーザ）

項目	対象	目的	内容（主催者等）	講師等（敬称略）	開催年月日 開催場所	人数
職場	一般市民	WLB	イクボス活用セミナー 安心して話せる職場のつくり方 ～信頼関係とチーム力を育てるコミュニケーション～ 出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議共催	寺本　健太郎 （Terrastory株式会社　代表取締役CEO 社会保険労務士） 寺本　直美 （Terrastory株式会社　代表取締役CHO 組織開発キャリアコンサルタント）	R7.11.5（水）　14:00～16:30 出雲科学館　多目的室2・3	45
地域		男女共同参画	心と体のセルフメンテナンス講座 乙立コミュニティセンター女性部	福田　正恵 （日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー）	R7.6.14(土)　10:00～11:30 乙立コミュニティセンター	11
			心の栄養講座 神門コミュニティセンター	センター職員	R7.7.23(水)　10:30～11:30 神門コミュニティセンター	20
			心の栄養講座 神門コミュニティセンター		R7.7.29(火)　15:00～16:00 神門コミュニティセンター	10
			出雲市男女共同参画センター講座 「がんばる私を癒す眠りのレッスン～女性ホルモンを整える夜時間～」	山本　健太 （理学療法士）	R7.8.30(土)　10:00～12:00 くすのきプラーザ	12
			心と体のセルフメンテナンス講座 社会福祉法人創文会ハートピア出雲	福田　正恵 （日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー）	R7.9.6(土)　10:00～12:00 社会福祉法人創文会ハートピア出雲	30
			心と体のセルフメンテナンス講座 稗原児童クラブ		R7.9.13(土)　10:00～11:30 稗原コミュニティセンター	10

項目	対象	目的	内容（主催者等）	講師等（敬称略）	開催年月日 開催場所	人数
地域	一般市民	男女共同参画	心と体のセルフメンテナンス講座 須佐コミュニティセンター	福田　正恵 （日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー）	R7.9.19(金)　10:00～11:30 須佐コミュニティセンター	10
			出雲市男女共同参画センター講座 「わたしらしい生き方を発信しよう～AI時代のSNSが広げる新しい可能性」	二木　春香 （株式会社　COME TREES　代表取締役）	R8.1.31(土)　10:00～12:00 くすのきプラーザ	20
			楽しく学ぼう！男女共同参画 神西地区人権・同和教育推進協議会	センター職員	R8.2.20(金)　19:00～20:00 神西コミュニティセンター	26
		男女共同参画の視点での防災	男女共同参画HUG （一社）未来日本防災女子		R7.5.27(火)　13:30～15:30 出雲市総合ボランティアセンター	11
			男女共同参画HUG 東地区民生委員児童委員協議会		R7.9.11(木)　13:30～15:00 東コミュニティセンター	18
職場	教職員	男女共同参画	心と体のセルフメンテナンス講座 平田保育会　みなみ保育所	福田　正恵 （日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー）	R7.10.29(水)　13:30～15:00 みなみ保育所	26
	一般市民		職場の男女共同参画 指定居宅介護支援事業所えがおライフ川光（大社）	センター職員	R7.12.11(木)　13:30～14:30 （株）えがおライフ島根	13
			断捨離講座 （株）中筋組女性活躍推進チーム	田中　富士美 （やましたひでひこ公認断捨離㊐チーフトレーナー）	R8.2.4(水)　13:00～15:00 （株）中筋組	12
	職員・一般市民	男女共同参画の視点での防災	男女共同参画HUG 出雲市消防本部少年女性防火委員会	センター職員	R7.12.17(水)　14:00～16:00 出雲市消防本部	30
学校	教職員	男女共同参画	楽しく学ぼう！男女共同参画 出雲サンサン保育園		R7.11.18(火)　13:30～14:30 出雲サンサン保育園	13
			楽しく学ぼう！男女共同参画 湖陵小学校教職員		R7.12.1(月)　15:45～16:05 湖陵小学校	20
			心の栄養講座 塩冶小学校教職員		R7.12.22(月)　15:20～16:20 塩冶小学校	48
	生徒	男女共同参画の視点での防災	男女共同参画HUG 島根県高等学校文化連盟青少年赤十字専門部		R7.10.30(木)　13:45～15:30 今市コミュニティセンター	37
	生徒・教職員		男女共同参画HUG 島根県立大社高等学校JRC部		R7.8.18(月)　9:00～12:00 大社高校	5
			男女共同参画HUG 出雲商業高等学校（1年生）		R8.3.9(月)　11:00～12:50 出雲商業高等学校	118
					R8.3.11(水)　11:00～12:50 出雲商業高等学校	
					R8.3.13(金)　11:00～12:50 出雲商業高等学校	
					R8.3.16(月)　11:00～12:50 出雲商業高等学校	
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止講座	センター職員	R7.4.28(月)　10:40～12:10 出雲医療看護専門学校	1年生 107 教職員 1
					R7.5.14(水)　15:25～16:15 出雲商業高等学校	全学年 450
					R7.6.27(金)　9:55～10:45 斐川西中学校	3年生 208 教職員 10
					R7.6.27(金)　14:10～15:50 向陽中学校	3年生 67 教職員 8
					R7.7.8(火)　10:40～12:20 斐川東中学校	2年生 90 教職員 7
					R7.7.8(火)　14:15～15:45 大社中学校	3年生 128 教職員 8
					R7.7.10(木)　13:20～15:00 トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校	1年生 59 教職員 2
					R7.9.3(水)　13:15～14:05 東部高等技術校	1・2年生 95 教職員 10
					R7.10.7(火)　13:50～15:30 多伎小学校	5・6年生 39 教職員 6 保護者 14
					R7.10.14(火)　11:55～12:45 平田高等学校	3年生 127 教職員 6

項目	対象	目的	内容（主催者等）	講師等（敬称略）	開催年月日 開催場所	人数
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止講座	センター職員	R7.10.14(火) 14:20～15:10 出雲工業高等学校	3年生 136 教職員 4
					R7.10.15(水) 13:45～15:25 平田中学校	2年生 132 教職員 8
					R7.10.23(木) 13:30～14:15 湖陵小学校	5･6年生 75 教職員 5 保護者 5
					R7.11.21(金) 11:00～12:30 浜山中学校	3年生 154 教職員 10
					R7.12.3(水) 15:20～16:10 大社高等学校	2年生 232 教職員 7
					R7.12.23(火) 10:40～11:30 南中学校	3年生 17 教職員 3
					R8.1.22(木) 13:50～15:40 佐田中学校	3年生 18 教職員 2
					R8.1.28(水) 13:45～15:15 河南中学校	3年生 134 教職員 7
					R8.2.13(金) 14:05～14:55 第三中学校	3年生 261 教職員 12
					R8.2.18(水) 13:35～14:25 多伎中学校	3年生 11 教職員 3
					R8.2.19(木) 14:10～15:45 第一中学校	3年生 166 教職員 12
					R8.2.24(火) 10:45～11:30 神西小学校	6年生 30 教職員 1
					R8.3.4(水) 10:45～11:30 中部小学校	5年生 77 教職員 6
					R8.3.9(月) 10:50～12:20 出雲養護学校高等部	2年生 49 教職員 12

■平田ふれんどりーハウス

項目	対象	目的	内容（主催者等）	講師等（敬称略）	開催年月日 開催場所	人数
家庭	男性	男性の家事参画	おやこで作ろう親子丼！父と子の料理講座	園山 咲子 （管理栄養士） （有限会社 アイエス企画）	R7.8.9(土) 10:00～13:00 平田ふれんどりーハウス	17
			料理始めます！男の料理講座（初級編）		R7.9.20(土) 10:00～13:00 平田ふれんどりーハウス	7
			父と子のそば打ち体験講座	岡 敏和 （そば処･喜多縁 店主）	R7.11.9(日) 15:00～18:00 平田ふれんどりーハウス	6
			両親（父親）セミナー（島根県 共催）	島根県助産師会バースデープロジェクトメンバー	R7.11.15(土) 10:00～12:00 平田ふれんどりーハウス	16
					R7.11.15(土) 14:00～16:00 平田ふれんどりーハウス	10

出雲市　市民文化部　市民活動支援課

令和7年度　市民活動支援課相談集計表

【3月末現在】

区分 / 相談内容				相談件数					年齢別相談件数											弁護士相談	心の相談
				電話相談	面接相談	メール相談等	合計	構成割合	～14	15～17	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～74	75～	不詳		
主訴	人間関係	夫等	夫等からの暴力	127	36	0	163	6.9%	0	0	0	36	83	20	12	0	2	0	10	0	0
			夫等の薬物中毒・酒乱	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			離婚問題	635	271	0	906	38.4%	0	0	0	93	433	146	135	23	33	10	33	33	2
			夫等その他	331	137	0	468	19.8%	0	0	0	58	134	94	13	9	118	13	29	4	5
		子ども	子どもからの暴力	16	12	0	28	1.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0
			養育困難	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			子どもその他	65	15	0	80	3.4%	0	0	0	0	7	11	25	1	5	0	31	1	0
		親族	親の暴力	40	59	0	99	4.2%	0	0	9	78	2	10	0	0	0	0	0	0	0
			その他の親族からの暴力	12	3	0	15	0.6%	0	0	0	14	0	0	0	1	0	0	0	0	0
			親族その他	75	16	0	91	3.9%	0	0	1	0	18	29	17	11	0	1	14	4	0
		交際相手	交際相手からの暴力	17	2	0	19	0.8%	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	1	0	0
			同性の交際相手からの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			交際相手その他	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他の者からの暴力	2	3	0	5	0.2%	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0
			男女問題	27	4	0	31	1.3%	0	0	0	4	3	0	4	0	0	0	20	1	0
			ストーカー被害	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			家庭不和	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他(人間関係)	111	11	0	122	5.2%	0	0	0	0	0	7	23	0	38	0	54	0	1
			小計	1,458	569	0	2,027	85.9%	0	0	10	283	700	317	229	45	197	53	193	43	8
	経済関係		生活困窮	36	45	0	81	3.4%	0	0	0	0	54	0	27	0	0	0	0	0	0
			サラ金・借金	2	0	0	2	0.1%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
			求職	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他(経済関係)	2	2	0	4	0.2%	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0
			小計	40	47	0	87	3.7%	0	0	0	0	54	3	27	0	0	0	3	0	0
	医療関係		病気	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			精神的問題	228	9	0	237	10.0%	0	0	0	0	180	2	0	2	38	0	15	0	0
			妊娠・出産	8	0	0	8	0.3%	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	0	0
			その他(医療関係)	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	236	9	0	245	10.4%	0	0	0	0	181	2	0	2	38	0	22	0	0
	その他		住居問題	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
			帰住先なし	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			不純異性交遊	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			ヒモ・暴力団関係者	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			5条違反	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			売春強要	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			人身取引	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			小計	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
相談計				1,735	625	0	2,360	100.0%	0	0	10	283	935	322	256	47	235	54	218	43	8
夫等の暴力（主訴以外）				179	63	0	242														

※相談件数2,360件（実人数371人）　うち、市外居住者129件（実人数15人）

◆対前年度比較

	令和6年度	令和7年度	7年度／6年度
相談件数	2,067	2,360	114.2%
内　DV関係相談	297	424	142.8%

◆他機関連携

県（女性相談）	県（その他）	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
58	8	665	36	11	223	1,001

令和7年度　地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】
①男女共同参画に関する意識啓発（男女が共に支え合う地域づくりの講演会等）　②女性活躍推進　③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災　⑤その他

地区	開催日	講座タイトル	講師名（敬称略）	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数（人）
今市	11/22	男の料理教室	藤原　満智子 桑原　緑	地区住民	③	お好み焼き 焼きそばづくり	今市地区 社会福祉協議会	17
大津	12/12	男女共同参画事業そばうち体験教室	小村　晃一	地区住民	③	そば打ちを通して準備、調理、片付けの家事の一連を体験する。	大津コミュニティセンター 文化部	20
塩冶	11/17	そば打ち講習会	飯國　彰二	地区住民	③	そば打ち講習会 伝統文化の継承	塩冶コミュニティセンター ボランティア部	35
	①11/26 ②12/5 ③1/22	こんにゃく作り 豆腐作り 味噌つくり	吉川　明義	地区住民	③	こんにゃく作り講習会 豆腐作り講習会 味噌つくり講習会 自然食をつくる	塩冶コミュニティセンター シルバー部	①17 ②15 ③10
	年間5回	料理やろう会	周藤　明美	地区住民	③	料理の栄養を学び、家事分担等男性の家事参画について活動	料理やろう会	のべ60
古志	5/25 6/22 8/24 9/28 10/19 11/30 1/25 2/22	ヨガを楽しもう	大國　準子	地区住民	⑤	男女問わず誰でも参加できる コンディショニングヨガ	古志コミュニティセンター 男女共同参画部	76
	①11/30 ②2/15	寄せ植え教室	①横木　美帆 ②Link＊ws	地区住民	⑤	①葉ボタンを使った寄せ植えリース作り ②多肉植物の寄せ植え	古志コミュニティセンター 男女共同参画部	30
高松	毎月 第3金曜日	男の料理教室	管理栄養士 藤井　ゆり子	おおむね65歳以上の男性	③⑤	男性の高齢者を対象とした料理教室。男性が積極的に家事参加する意識改革と健康指導。	高松地区 社会福祉協議会	年間10回 のべ140
	5/14 11/12	高松花いっぱい運動	―	コミセンまちづくり部員、フラワーフレンド会員	②	コミセン周辺のプランターや花壇への花の植え替えや年間通じての管理作業。	コミセンまちづくり部、 フラワーフレンド	112
	9/13	避難所開設講習会	いずもtogether代表野津寛延	地区住民	④	第一部出雲市内での災害事例の説明 第二部大規模災害時には、女性も含めた避難者自身による避難所運営を前提とし高齢者や障碍者や女性への配慮することなど意見交換した。	高松自治協会・高松地区災害対策委員会	40
	8/14	シン・七恵フェス	―	地区住民	⑤	子どもを持つ世代が男女を問わない実行委員会を構成し、地域のまつりとしてイベントをもりあげることができました。	シン・七恵フェス実行委員会	約1700
	6/17 11/26	同推協研修会	出雲市人権同和教育啓発指導員	コミセン事業委員運営委員会 地区住民	①	人権にかかわるビデオフォーラム 広島平和公園資料館、広島豪雨災害伝承館、研修による 平和防災の人権学習	高松地区同和教育推進協議会	28
	3/18	減塩料理教室	錦織　紀子　栄養士	地区住民	③	減塩料理を学びながらつくり、試食する。	高松コミュニティセンター 自主企画事業	24
四絡	6/13	要支援者の方の安全な避難のために	山本　幸男 （チェリーサポート　代表・救急救命士）	四絡災害時支援隊	④	講演会「自らの命を確保し安全に避難支援をするために」の開催	四絡災害時支援隊	60
	10/28	防災収納術	今岡　信子 （防災備蓄収納プランナー）	地区住民	④	講演会「防災備蓄の基本」の開催	四絡コミュニティセンター女性部	20
	11/5	よつがね健康フェスティバル	市保健師1名、看護師2名、薬剤師2名	地区住民	①	生活習慣病予防啓発を目的とした10項目の健康チェック、健康相談、歯科相談、栄養相談、減塩味噌汁の試食	四絡コミュニティセンター健康福祉部	70
	1/21	男性のための料理教室	岡田　さおり （管理栄養士）	地区住民	③	調理実習及び男性の家事参画についての意見交換	四絡コミュニティセンター健康福祉部	22
高浜	12/13	男の料理教室	―	高浜地区在住の男性	③	初心者男性向けの料理教室。 なじみのある材料でお手軽にできる料理教室	高浜コミュニティセンター 地域サポート部	15
川跡	6/19	男女共同参画講演会 「すてきに輝く･･･これからのあなたへ」	永井　恵子	地域住民、 子育て世代中心	②	演題「わたしのオリジナルな子育て～体験を糧にして～」 障がいを抱える子どもと健常者の兄弟の子育てをしながら社会で活躍する生き方についての講演会	川跡コミュニティセンターいきいきまちづくり部	41
鳶巣	6/20	日御碕コミセン・鵜鷺コミセン大雨災害での避難所対応	日御碕コミュニティセンター 木村センター長. 鵜鷺コミュニティセンター 原センター長	地区住民	④	一昨年7月大雨被害にあわれた日御碕及び鵜鷺地区への視察研修。 日御碕地区では、復旧途中の道路崩壊現場を目のあたりにし、災害時の現状、災害対策委員会の取組み、物資の搬入、配布方法などの説明を受け、意見交換を行った。 鵜鷺コミセンでは、バリアフリー感ある施設、太陽光発電システム等が取り入れられ、最新の設備を視察。2地区とも鳶巣地区と同じで、山に囲まれ土砂災害など危険ある地区であり、災害の備えは常に必要だと考える研修となった。	鳶巣地区女性災害 サポート隊	22

地区	開催日	講座タイトル	講師名（敬称略）	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数（人）
鳶巣	2/15	女性災害サポート隊救急法講習会	防災士 富田　真澄	地区住民	②	救急法講習会を開催　講習内容 1．応急手当の重要性 2．心肺蘇生法 3．AED 4．気道異物除去法　5．反応がある場合の観察 6．止血法7．保温法　8．体位 9．日常生活での急病　10．ケガの対応 11．傷、骨折の手当て 12．搬送法13．手洗い消毒の仕方	女性災害サポート隊	15
稗原	4/17 5/21 7/17 8/17 11/19 12/17 1/21 3/11	乳幼児学級 「童々クラブ」	佐々木　真由美 曽田　裕子	乳幼児とその保護者	①③	ファーストアートをつくろう 七夕会 ベビーマッサージ よいこ、歯の教室 新春もちつき大会ほか	稗原コミュニティセンター	のべ 176
	10/31	稗原エコアクション	―	地区住民	①②	乾燥させた野草を煎って野草茶をつくる	稗原ささゆり会、 稗原コミセン女性部	17
	5/29	ONESTEP「知ると楽しい家紋のお話」	石橋　由行	地区住民	①	家紋は平安時代からの歴史があり、植物や道具などさまざまなモチーフから、長寿や繁栄などの願いが込められていることや先人の想いや美意識の高さを感じることができた。	稗原コミセン女性部	22
	12/3	ONESTEP「映画鑑賞会」	―	地区住民	①	映画「35年目のラブレター」を鑑賞。一組の夫婦の実話をもとに感謝や愛情を伝え合いお互いの存在の大きさをあらためて知る心あたたまるストーリーに参加者は感動。	コミセン女性部	38
	6/5	笹巻き交流会	永見　壽榮子 古川　美重子	地区住民	①②	上津地区の皆さんを招き、稗原の伝統的な笹巻き「三味線巻き」をつくる。男性や若い世代も参加し盛り上がった。	稗原コミュニティセンター女性部	17
朝山	6/9	無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について	成相　友之	地区住民	①	研修会「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）について」を拝聴し、意見交換を実施	朝山地区人権同和教育推進協議会	17
	①7/8 ②8/8	DVD「バースデイ」	同和教育啓発指導員 春日 正信	地区住民	⑤	研修会を開催し、DVD「バースデイ」を視聴し、性の多様性について学ぶ。	朝山地区人権同和教育推進協議会	①11 ②9
乙立	5月～ 12月	ふるさと継承事業 「もち米づくり」	高齢者部員、地域の方	みなみ小児童と 高齢者部員	①	田植えから稲刈りまで一連の作業や子どもたちへの指導を男女で協力して行う。	乙立コミュニティセンター高齢者部	約50 （のべ人数）
	6/14	心と体のセルフメンテナンス講座	男女共同参画センター職員	地区住民	⑤	男女共同参画ミニ講座 骨盤底筋ケア、姿勢などを実技にて勉強	コミュニティセンター女性部	11
	1/30	高齢者の料理教室	伊藤 康人	コミセン高齢者部員	③	ひなまつり料理教室を行い、高齢者部の男女が共同で料理の基本を学ぶ。女性の参加者も指導を行い、会食をしながら男性の家事参画について意見交換も行う。	乙立コミュニティセンター高齢者部	8
神門	①7/23 ②7/29	心の栄養講座	男女共同参画センター職員	小学生	⑤	他己紹介 体の栄養、心の栄養 ゲームを通して自尊感情を養う 読み聞かせ	神門コミュニティセンター青少年部	①20 ②10
神西	4/23	飾り巻き寿司教室	田中　佳代子	地区住民	③	飾り巻き寿司をつくり、男性の家事参加についても意見交換をした。	神西コミュニティセンター女性部	10
	12/3	そばうち教室	小村　眞喜雄	地区住民	③	そば打ちをしながら、男性の家事参画についての意見交換を行った。	神西コミュニテ―センター女性部	12
平田	9/13	防災訓練	出雲市防災安全課職員	地区住民（地区災害対策本部役員、各町内防災安全委員）	④	避難所運営をテーマに出雲市防災安全課職員による講話、ダンボールベッド、テント設営、避難所見学、防災非常食の試食体験を行った。	平田地区災害対策本部、平田地区防災安全委員会	約50
	10/29	地域の偉人、石碑を訪ねる清掃活動	―	地区住民	⑤	地域にある石碑等の周辺の清掃活動を男女協力して行った。 また、それぞれの石碑等にまつわる歴史について思いを馳せる機会とした。	平田コミュニティセンター	10
	11/30	はじめてのテント体験	青少年の家「サンレイク」職員	地区住民	⑤	大人も子供も男女協力し、屋外でのテント設営や調理体験を行い相互交流を行った。また、モルックといったニュースポーツを屋外で体験した。	平田コミュニティセンター	20
灘分	5/24	出雲神話～くにびきの里をたずねて～	平野　芳英	地区住民	①	出雲神話ゆかりのある史跡や神社を巡る中で地域に息づく 歴史や文化の奥深さを知る	灘分コミュニティセンター女性部	28
	11/30	文化講演会	加納　佳世子	地区住民	①	講演会「いまこそ、世界平和を」の開催	コミュニティセンター文化教養部	40
	12/17	日本古来の“おもてなし”	―	地区住民	②	フラワーアレンジメントを作ることで、おもてなしの大切さを感じる	灘分コミュニティセンター女性部	21
国富	6/22	防災研修会	―	地区住民男女 （防災委員対象）	①②④	被災時の避難所運営についての講義受講 段ボールベッド、簡易トイレの設置体験 土のうの製作	国富地区災害対策本部	56
	毎月第二火曜日（10回開催）	男の料理教室	山本　知子	地区住民の男性 （主に高齢者）	①③	一汁三菜を1時間で作り男性の家事参画を推進する。 手足を動かく事で認知症予防の機会とする。 参加者同士の触れ合いを通じ、助け合いの気持ちを醸成する。	国富コミセンまちづくり事業部	のべ87

地区	開催日	講座タイトル	講師名（敬称略）	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数（人）
国富	2/23	防災味噌作り	―	地域住民	②④	災害時に配食する食事の調味料となる備蓄みその製作 災害時に女性を中心とした支援体制の強化（男性も参画）	国富コミセン総務部	18
西田	7/27	子育て支援事業 たなばた会	―	就学前の子どもがいる家庭	③	親子で笹飾り作り そうめん流し	西田コミュニティセンター 青少年部	（13家族） 39
	12/7	子育て支援事業 クリスマス会	りんごの会 木原　恭子	就学前の子どもがいる家庭	③	人形劇、おやこで体操	西田コミュニティセンター 青少年部	（10家族） 34
久多美	4/5	第14回桜ｳｫｰｷﾝｸﾞ	―	地区内外住民	①②	地区内外から参加した男女が、久多美地区周辺の桜の名所をまわり春を満喫する交流ウォーキング。	久多美コミュニティセンター まちづくり部 きらきらｽﾏｲﾙ部	115
	8/23	第17回はやさめ 久多美の夏まつり	―	地区内外住民	①	地区内多数の男女ｽﾀｯﾌの協力により、夏の夜の風物詩として定着している夏まつりを開催。運営ｽﾀｯﾌや出店ｽﾀｯﾌとして活躍。 また終盤には花火大会も行った。	はやさめ久多美の夏まつり実行委員会 久多美コミュニティセンター　総務部	820
	11/1	歩いて知ろう！～出雲地域～湖陵編神西湖一周ウォーキング	湖陵コミセン職員	地区住民	①	健康増進・維持のためウォーキングをしながら市内の史跡を訪ね歴史的背景を知り身近な地域の良さを再発見する。	久多美コミュニティセンター　文化部	19
	4月～ 翌3月	～稲作体験～ もち米作りに挑戦？	―	地区住民と さくら小5年生	①②	稲作体験としてもち米作りを手植え・手狩りで体験。また収穫したもち米での餅つき・しめ縄作りまでを男女スタッフの協力を得て通年行う。	久多美コミュニティセンター 壮年者部 青少年部	のべ 178
檜山	3/5	「いま」「ここ」「あなた」に感謝を	春日　正信氏	地区住民	⑤	職場、地域内、家庭内の人権を考える。 多くのハラスメントについて学ぶ	自治協会	32
東	6/4	ふれあいウォーキング	角　隆二	地区住民	⑤	他地区コミセンより一緒に当地区をウォーキングをしてフレイル防止、地域をこえての交流を行った。途中地域の説明もして、 最後はコミセン意見交換して、室内ゲームもして盛り上がった	東コミュニティセンター つながり部	35
	8/2	大山サントリー天然水大山ブナの森工場視察	サントリー工場広報課	地区住民	⑤	工場で天然水ができるまでの製造工程をわかりやすく説明をうけた。水の採取方法等	東コミュニティセンター総務部	22
	9/21	ぱけぱけツアー・小泉八雲とセツの面影訪ねて	―	地区住民	⑤	小泉八雲・セツのゆかりの施設や関連場所を訪ねる	東コミュニティセンター つながり部	25
	8/21	野菜の栽培講習会 （秋冬編）	浅野種苗店 浅野　昌之	地区住民	⑤	野菜の栽培講習会	東コミュニティセンター総務部	19
	10/30	わら細工講習会	曽田　貞夫	地区住民	⑤	わら細工を作って交流を深める	東コミュニティセンターまちづくり部	8
	12/21	しめ縄作り	曽田　貞夫 吾郷　勝 博角　隆二	地区住民	⑤	正月前に自分らでしめ縄をつくり祝う	東コミュニティセンター総務部	22
	2/26	野菜栽培講習会 （春夏編）	浅野種苗店 浅野　昌之	地区住民	⑤	野菜栽培の向上	東コミュニティセンター 総務部	22
佐香	3/2	そば打ち体験	久多美同好会	地区住民	③	男女問わず、家族一員として、男性でも家事のことに関心をもつ機会として開催した。	佐香コミュニティセンター 自主企画事業	15
	毎月2回	いきいきわくわく活動	自主活動	地区住民	②	参加者同士で意見を出し合い、様々な活動に取り組み、地域の輪と活動の場を広げること目的として開催した。	佐香コミュニティセンター 自主企画事業	20
伊野	5/25	こどもマーケット	―	地区内外の小学生と保護者	②③	未就学児を持つママたちが企画し、交流会を実施。若い世代や親子が参加しやすい企画を考えながら地域づくりに参画。 8/31 「絵具で遊ぼう」 12/7 「クリスマスリースを作ろう」	伊野コミュニティセンター	130
須佐	9/19	心と体のセルフメンテナンス講座	福田　正恵	地区住民、女性	①⑤	運動の前に、出雲市男女共同参画センターによる男女共同参画ミニ講座を開催。 ジェンダーについてお話。 その後、トレーナーの福田正恵さんから骨盤底筋のケア、姿勢を整えるエクササイズをおこなっていただいた。	須佐コミュニティセンター 総務部	10
須佐 窪田	5/18 7/20 9/21 12/21 2/15	親子クッキング教室	クッキング佐田の会員	地区住民	③	親子（父親を含む）で楽しく料理を学ぶ	須佐・窪田 コミュニティセンター	67
多伎	12/14	そば打ち道場	山根　勉 持田　重幸	地区住民	③	年末を控え、10代から80代の参加者が、講師の指導でそば打ちを体験した。毎年恒例だが、参加申し込みが多数あり、お断りした場合もあった。今後は道具の調整もして人数を増やすことも検討している。	多伎コミュニティセンター まちづくり部	25

地区	開催日	講座タイトル	講師名（敬称略）	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数（人）
湖陵	2/25	男の料理教室	食育こりょう	男性	③	男性の料理未経験者、初心者を対象に料理教室を実施。4品の料理に挑戦した。開始前に、保健師からフレイル予防についての話もあり、自分の現在の健康状態や食事の大切さを事前に学ぶことが出来た。	湖陵コミュニティセンター	16
大社	6/22	男の料理教室	周藤　明美	成人男性	③	サバの梅干煮、ナスのみそ焼きなど和食料理を調理。女性に頼りがちな調理を行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	7
	8/24	男の料理教室	周藤　明美	成人男性	③	キムチ餃子、冷やし中華など、中華料理を調理。女性に頼りがちな調理を行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	7
	12/6	男の料理教室	周藤　明美	成人男性	③	エビユッケごはん、焼きしめじの酒かす和えなど、おつまみ調理。女性に頼りがちな調理を行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	5
	3/1	男の料理教室	周藤　明美	成人男性	③	ローストビーフ丼、かきたま汁など洋食料理を調理。女性に頼りがちな調理を行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	6
荒木	10/23～10/25	荒木コミュニティセンター文化祭	—	地域住民（子ども～大人）	①	地域住民誰でも参加できる文化祭。地域の団体・個人の活動発表展示、地域の団体・個人の活動発表展示、地域住民交流のための飲食店・フリーマーケット・物販、こどもおまつりコーナー等。	荒木コミュニティセンター事業委員会	916
	6/13	専門部研修「時代を超える～歴史とアートをめぐる旅」	—	荒木コミュニティセンター専門部員、各種団体委員	①	倉吉白壁土蔵群まち歩きと、鳥取県立美術館の開館記念展「アート・オブ・ザ・リアル」鑑賞を通して、専門部員、各種委員が共に学び交流を深め、研修後の地域活動に生かす。	荒木コミュニティセンター専門部	25
	4/25, 9/19, 11/21	星空観察	藤村　八郎	地域住民（子ども・保護者・一般）	①③	家族や、一般の地域住民が参加して星空観察会を行った。	荒木コミュニティセンター事業委員会	63
	11/9	あらき防災DAY	福田　直人（日本赤十字社島根県支部事業推進課）	地域住民	④	荒木地区防災訓練後に、「もしものために『いま』備えを」と題し、地域住民を対象とした防災セミナーを行った。	荒木地区災害対策本部、荒木コミュニティセンター事業委員会	20
遙堪	2/21	袋味噌づくり	周藤　明美	地区住民・小学生親子	③	袋を使った簡単味噌づくりを学ぶ。 親子で発酵食品を学び、若いお父さんの家事参加を促す	遙堪コミュニティセンター	35
	3/11	キムチづくり	勝部　久美子	一般	③	白菜など野菜を栽培している方も多く、出汁粉を使ったキムチづくりを学ぶ	遙堪コミュニティセンター	12
日御碕	11/26	ひの男そばうち	福代　哲夫	男性	③⑤	男性のコミュニティセンター事業への参加機会 そば打ちと試食	日御碕コミュニティセンター事業委員会	11
	1/30	ひの男ジビエ料理に挑戦！！	野津　恵子	男性	③⑤	地元出身の講師を招いて、猪のハンバーグと鹿肉の生春巻きの調理と試食	日御碕コミュニティセンター事業委員会	14
鵜鷺	8/1 8/8 8/29	スマホ教室	ドコモショップゆめタウン出雲店	地区住民	⑤	スマホ教室の開催。スマートフォンを安心・安全に使うための入門編を学ぶ。	鵜鷺コミュニティセンター事業委員会	のべ35
荘原	5/11 5/18	喫茶やまももバラのオープンカフェ	—	コミセンへの来場者、地域の方	②	「バラのオープンガーデン」会場の荘原コミセンで、来場者向けのカフェを実施。	荘原コミュニティセンター 女性クラブ やまももの会	155
	6/29	荒神谷ハスカフェ	—	荒神谷来場者、地域の方	②	会場の荒神谷博物館で蓮の花の時期に開催。来場者向けのカフェを実施。	荘原コミュニティセンター 女性クラブ やまももの会	106
	毎月1回	喫茶やまもも	—	コミセンへの来場者、地域の方	②	荘原コミセンで、来場者向けのカフェを実施。地域住民の交流を主目的として実施。	荘原コミュニティセンター 女性クラブ やまももの会	480
	8/8 8/22	夏休みこども広場 こども食堂	—	地域の小学生	②	子どもの居場所づくり	荘原コミュニティセンター 女性クラブ やまももの会	120
阿宮	6/15	気象防災に関する講演	気象予報士・ 気象防災アドバイザー 香川　洋美	地区住民	④	講演『防災気象情報を活用し大雨から命を守る』 気象庁から発表される防災気象情報を理解し、活用することで大雨災害から自分の命、大切な人の命を守ることができる。 一緒に考えて、もしもの時に備える。（意見交換） 同日、防災訓練も行い避難所における女性役員、スタッフの必要性など改めて確認し合った。	阿宮地区災害対策本部、阿宮コミュニティセンター総務安全部	28
	10/11	介護と看取り	キャンナス出雲代表 狩野　京子	地区住民	①	出雲・斐川で活動されている介護専門家より、家事支援、外出支援、家族支援などの視点から話を聞き『仕方ない』と諦めていたことを諦めず、住民が健康で明るく生活していく学びの機会と意見交換。 介護は男女協働することが大切と改めて確認し合った。	阿宮地区社会福祉協議会	21
	1/25	健康のつどい	エスポアール出雲クリニック院長 高橋　幸男	地区住民	①	講演『健康談議～阿宮の風水から考える』 高齢化率が上がる中、健康寿命を延ばし健康で楽しく過ごすことを目的に、男性の家事参画も増えている中で健康管理への関心を促す。意見交換。	阿宮の健康を守る会	41

地区	開催日	講座タイトル	講師名（敬称略）	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数（人）
阿宮	2/22	改めて学ぶ人権同和教育	西野小学校教員	地区住民	①	講演『ちがいのちがい』 日頃小学生たちが学んでいる人権・同和教育を先生に出前授業をしていただいた。男女のちがいなど子ども視点で学ぶ。 地域住民が8グループに分かれて、男女の固定観念に対する先生から出される問題にグループ内で意見交換。	阿宮地区人権同和教育推進協議会	52
伊波野	5/16 12/10	コミュニティセンター清掃活動	―	コミセン登録団体	③	コミュニティセンター屋内外の清掃実施	伊波野コミュニティセンター 生活環境部	のべ 131
直江	12/16	男性のための「減塩おつまみ料理教室」	管理栄養士 小玉　明子	地区住民	④	主に男性をターゲットとして、美味しくて簡単に作れるおつまみレシピを学んで、おうち晩酌で減塩にチャレンジするという企画で講座を実施した。 この企画を機に、地域の男性にも積極的に家事に参加してもらうなど、地域における男女共同参画意識の普及を図ることとした。	直江健康づくりの会	20
出東	9/20	自治会長人権DVD研修	出雲市同和教育啓発指導員 春日　正信	地区自治会長	①②③	人権DVD「生まれくる子へ」を視聴し、４～５人ずつグループディスカッションを行ってもらった。その中で「今まで無意識に女性軽視の発言をしていたのではないか」や、「家庭の中で男女の役割を固定化した概念で捉えていなかったか」など、の意見が出た。	出東地区自治協会、出東地区人権・同和教育推進協議会	54

令和8年度　出雲市審議会等への女性の参画状況

令和8年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。
出雲市では、第5次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、令和8年度（R9.3.31）に女性の参画率を40%以上と掲げておりますが、現状は※38．4%（全審議会　※37．6%）と低い状況です。今年度中に改選する審議会等は引き続き、各所管において、ポジティブアクション（積極的改善措置）＊1の取り組みをお願いいたします。

＊1ポジティブアクション（積極的改善措置）
　社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年　度　別　参　画　率（参考）

		R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	R8.4.1
数値目標対象審議会	各種審議会等への女性の参画率	30.0%	29.6%	30.3%	31.0%	36.0%	38.4%
	行動計画目標値	40%	40%以上	――			→
	調査対象審議会等数	53	59	53	54	49	55
	目標達成審議会等数	15	17	15	14	20	30
	目標達成審議会等割合	28.3%	28.8%	28.3%	25.9%	40.8%	54.5%
（全審議会等）	（全審議会等への女性の参画率）	29.2%	28,9%	29.7%	30.4%	35.2%	37.6%
	（調査対象審議会等数）	59	63	59	59	55	61
	（目標達成審議会等数）	17	18	17	16	23	33
	（目標達成審議会等割合）	28.8%	28.6%	28.8%	27.1%	41.8%	54.1%

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

（1）市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの　（2）市長に建議等するもの　（3）市の政策・方針等の決定に関わるもの
※　市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織（実行委員会等）は除きます。

網掛け：目標達成した審議会等

（R8.4.1 時点調査）

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R8参画率	R7参画率	比較増減	改選時期	任期	区分
総合政策部	政策企画課	出雲市デジタル田園都市構想総合戦略推進会議	20	6	30.0%	30.0%	→ 0.0%	R8.7.31	2年	2
		出雲市総合振興計画審議会		委員不在		―	―			
		出雲市多文化共生推進プラン推進委員会	14	2	14.3%	14.3%	→ 0.0%	R8.7.31	2年	4
	秘書課									
	広報課									
	縁結び定住課									
	自治振興課									
	交通政策課									
	計		34	8	23.5%	23.5%	→ 0.0%			0
総務部	総務課	出雲市選挙管理委員会	8	4	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R11.5.26	4年	1
		出雲市固定資産評価審査委員会★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R8.5.26	3年	1
		出雲市情報公開審査会	5	1	20.0%	33.3%	↓ -13.3%	R9.3.31	2年	2
		出雲市個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2
		個人情報保護制度運営審議会		廃止						
		出雲市行政不服審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R9.3.31	2年	2
	人事課	出雲市職員健康審議会	9	4	44.4%	44.4%	→ 0.0%	◆	◆	4
		出雲市公務災害補償認定委員会	5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%	R11.3.31	3年	2
		出雲市公務災害補償等審査会	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%	R11.3.31	3年	2
	行政改革課	出雲市行財政改革審議会	17	7	41.2%	30.0%	↑ 11.2%	R9.6.30	2年	2
		出雲市指定管理者候補者選定委員会★	6	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R8.9.30	2年	2
	情報政策課									
	人権同和政策課	出雲市隣保館運営審議会	17	7	41.2%	17.6%	↑ 23.5%	R9.5.31	2年	2
	計		83	28	33.7%	27.6%	↑ 6.1%			0
防災安全部	防災安全課	出雲市防災会議、出雲市国民保護協議会	79	20	25.3%	22.1%	↑ 3.2%	R10.3.31	2年	2
		出雲市原子力発電所環境安全対策協議会	28	8	28.6%	18.2%	↑ 10.4%	R10.3.31	2年	4
	計		107	28	26.2%	20.9%	↑ 5.3%			0
財政部	財政課									
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%	R9.8.31	2年	4
	市民税課									
	資産税課									
	収納課									
	会計課									
	計		5	2	40.0%	40.0%	→ 0.0%			0

健康福祉部	福祉推進課	出雲市民生委員推薦会	9	2	**22.2%**	11.1%	↑	11.1%	R11.3.31	3年	2
		出雲市障がい支援区分認定審査会	12	6	**50.0%**	50.0%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市障がい者施策推進協議会	25	11	**44.0%**	40.7%	↑	3.3%	R11.3.31	3年	2
		出雲市地域福祉計画推進委員会	14	6	**42.9%**	40.0%	↑	2.9%	R10.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	出雲市介護認定審査会	55	38	**69.1%**	68.5%	↑	0.6%	R11.3.31	3年	2
		出雲市介護保険運営協議会	25	10	**40.0%**	40.0%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市老人ホーム入所判定委員会	6	1	**16.7%**	16.7%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
	医療介護連携課										
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会	6	1	**16.7%**			―	R9.3.31	2年	2
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	16	9	**56.3%**	50.0%	↑	6.3%	R10.3.31	2年	2
	市民課										
	保険年金課	出雲市国民健康保険運営協議会	18	6	**33.3%**	38.9%	↓	-5.6%	R10.5.31	3年	2
	計		186	90	**48.4%**	47.8%	↑	0.6%			0
	子ども政策課	出雲市子ども・子育て会議	19	8	**42.1%**	50.0%	↓	-7.9%	R10.3.31	2年	2
	保育幼稚園課										
	計		19	8	**42.1%**	50.0%					0
市民文化部	市民活動支援課	出雲市男女共同参画推進委員会	10	6	**60.0%**	60.0%	→	0.0%	R10.3.31	2年	2
	出雲中央図書館	出雲市立図書館協議会	11	5	**45.5%**	54.5%	↓	-9.1%	R9.5.24	2年	2
	文化スポーツ課	出雲市スポーツ振興審議会	17	8	**47.1%**	35.3%	↑	11.8%	R10.3.31	2年	2
		出雲市芸術文化振興会議	20	8	**40.0%**	42.1%	↓	-2.1%	R9.3.31	2年	2
	文化財課	出雲市文化財保護審議会	14	1	**7.1%**	7.1%	→	0.0%	R9.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	15	6	**40.0%**	38.5%	↑	1.5%	R9.3.31	2年	4
	計		87	34	**39.1%**	38.1%	↑	1.0%			0
商工振興部	産業政策課										
	商工振興課	出雲ブランド商品認定審査会	9	3	**33.3%**	37.5%	↓	-4.2%	R8.10.31	2年	4
		出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議	20	7	**35.0%**	33.3%	↑	1.7%	R9.7.30	2年	4
	計		29	10	**34.5%**	34.5%	→	0.0%			0
観光交流部	観光課	出雲市観光戦略会議	10	4	**40.0%**				R10.1.31	2年	4
		出雲市新たな観光財源検討委員会	10	4	**40.0%**				R8.7.29	1年	2
	計		20	8	**40.0%**	0.0%	↑	40.0%			0
環境エネルギー部	環境政策課	出雲市環境審議会	18	6	**33.3%**	33.3%	→	0.0%	R8.7.31	2年	2
	環境施設課										
	計		18	6	**33.3%**	33.3%	→	0.0%			0
農林水産部	農業振興課	出雲市農業振興地域整備促進協議会	13	2	**15.4%**	15.4%	→	0.0%	R8.4.30	2年	4
	農林基盤課										
	森林政策課										
	水産振興課										
	計		13	2	**15.4%**	15.4%	→	0.0%			0
都市建設部	建設企画課										
	道路建設課										
	道路河川維持課										
	地籍調査課										
	都市計画課	出雲市都市計画審議会	18	8	**44.4%**	31.6%	↑	12.9%	R10.2.9	2年	2
	建築住宅課	出雲市建築審査会	5	2	**40.0%**	40.0%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市景観審議会	12	5	**41.7%**	41.7%	→	0.0%	R10.3.31	2年	2
		出雲市空家等対策協議会	15	6	**40.0%**	13.3%	↑	26.7%	R9.9.30	2年	4
	計		50	21	**42.0%**	29.4%	↑	12.6%			0
会計管理者	出納室										
	計		0	0	―	―					0
議会事務局	事務局										
	計		0	0	―	―					0
選挙管理委員会	事務局	出雲市選挙管理委員会	総務課表記								
	計										
監査委員	事務局	出雲市監査委員	3	1	**33.3%**	33.3%	→	0.0%	◆	4年	1
	計		3	1	**33.3%**	33.3%	→	0.0%			0
公平委員会	書記	出雲市公平委員会	3	2	**66.7%**	66.7%	→	0.0%	◆	4年	1
	計		3	2	**66.7%**	66.7%	→	0.0%			0
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	24	1	**4.2%**	4.2%	→	-0.0%	R8.9.21	3年	1
	計		24	1	**4.2%**	4.2%	→	0.0%			0
固定資産評価審査委員会	書記	出雲市固定資産評価審査委員会	総務課表記								
	計										

教育委員会	教育政策課	出雲市教育委員会委員	4	2	**50.0%**	50.0%	→	0.0%	◆	4年	1
		出雲市教育政策審議会	14	4	**28.6%**	33.3%	↓	-4.8%	R8.7.28	2年	2
		出雲市高野令一育英奨学事業運営委員会	8	3	**37.5%**	37.5%	→	0.0%	R9.6.30	2年	2
		出雲市奨学事業運営委員会	7	3	**42.9%**	42.9%	→	0.0%	R9.6.30	2年	2
		出雲市社会教育委員会議	10	4	**40.0%**	40.0%	→	0.0%	R10.3.31	2年	2
	学校教育課										
	児童生徒支援課	出雲市教育支援委員会	20	14	**70.0%**	78.9%	↓	-8.9%	R9.3.31	2年	2
		出雲市特別支援教育推進委員会	12	8	**66.7%**	66.7%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市いじめ問題対策委員会	7	2	**28.6%**	14.3%	↑	14.3%	R10.3.31	2年	2
		出雲市いじめ問題対策連絡協議会	14	5	**35.7%**	28.6%	↑	7.1%	R10.3.31	2年	2
		出雲市立中学校部活動地域移行検討委員会	15	4	**26.7%**				R8.6.30	3年	4
	教育施設課										
	学校給食課	出雲市食物アレルギー対応給食判定委員会	10	3	**30.0%**	30.0%	→	0.0%	R9.3.31	2年	2
		出雲市学校給食運営審議会	15	6	**40.0%**			―	R9.6.30	2年	2
	出雲科学館	出雲科学館運営理事会	9	2	**22.2%**	20.0%	↑	2.2%	R8.9.30	2年	4
	計		145	60	**41.4%**	43.1%	↓	-1.7%			0
消防本部	消防総務課										
	予防課										
	警防課	出雲市消防団改革推進委員会	15	6	**40.0%**			―	R9.3.31	2年	4
	指令課										
	計		15	6	**40.0%**	―		―			0
上下水道局	経営企画課	水道事業推進懇話会		廃止							
	営業総務課										
	水道施設課										
	下水道管理課										
	下水道建設課										
	計		0	0	―	―					0
総合医療センター	診療部										
	医療技術部										
	看護部										
	事務局（病院総務課）	出雲市立総合医療センター経営評価委員会	11	5	**45.5%**	45.5%	→	0.0%	R8.11.30	2年	4
	地域医療連携室										
	健康管理センター										
	計		11	5	**45.5%**	45.5%		―			0
平田行政センター											
佐田行政センター											
多伎行政センター											
湖陵行政センター											
大社行政センター											
斐川行政センター											
総計	**合計**		**852**	**320**	**37.6%**	**35.2%**	**↑**	**2.4%**			

◆･･･改選時期、任期の統一表記不可（各委員の任命時が異なるため）

〈区分別女性の参画率〉

	委員数	内女性委員数	参画率
1．地方自治法第180条の5に基づく委員会（執行機関として置かなければならない委員会及び委員）	45	10	22.2%
2．地方自治法第202条3に基づく審議会等（執行機関の附属機関として置くことができる審議会等）	605	243	40.2%
3．その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	0	0	0.0%
4．1～3以外（要綱等により設置されている審議会等）	202	67	33.2%
各種審議会合計（上記区分2～4合計）	**807**	**310**	**38.4%**
全審議会 合計	**852**	**320**	**37.6%**

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員（上記区分1）は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

審議会等名の後に★がついている審議会は、女性の参画がない審議会です。（区分1を除く）

	R4	R5	R6	R7	R8
女性の参画のない審議会の数	4	3	3	1	1

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005(H17)	・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申（男女共同参画のまちづくり懇話会） ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定（12/16） ・出雲市男女共同参画都市宣言議決（12/16） ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催（3/4） ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申（男女共同参画推進委員会） ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3/31）	2005(H17)	・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足（8/20） ・出雲市男女共同参画フェスタ開催（10/16） ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案（11/25） ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催（3/4）
2006(H18)	・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催(3/11)	2006(H18)	・上記実行委員会が「2006男女共同参画フェスタ」開催(6/4) ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007(H19)	・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設(4/1) ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定(7/20) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2007(H19)	・全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも実行委員会準備会発足(10/11) ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミットinおおつ視察(11/2,11/3) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(2/24) ・全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも実行委員会設立(3/26)
2008(H20)	・全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも開催(11/7,11/8) ・出雲市ＤＶ対策基本計画策定（３月）	2008(H20)	・全国男女共同参画宣言都市サミットinいずも開催(11/7,11/8)
2009(H21)	・ＤＶワンストップ相談窓口の設置（４月） ・第２次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（３月）	2009(H21)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施(H21.10～)
2010(H22)	・出雲市男女共同参画推進委員会が第２次行動計画の具体的取組検討(H22.8～H23.9) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2010(H22)	
2011(H23)	・出雲市男女共同参画推進委員会が第２次行動計画の具体的取組を提言 ・第２次出雲市ＤＶ対策基本計画策定	2011(H23)	
2012(H24)	・第３次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（３月）	2012(H24)	
2013(H25)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災（復興）対策の推進について提言（２月）	2013(H25)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の３部会となり、より具体的な取組を実施
2014(H26)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、第４次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始		

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2015(H27)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（１月）	2015(H27)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施
2016(H28)	・第４次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（３月） ・第３次出雲市ＤＶ対策基本計画策定	2016(H28)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催
2017(H29)		2017(H29)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施
2018(H30)		2018(H30)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「パパフェス」を開催
2019(R1)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、労働の場における多様な働き方に対する支援及び政策・方針決定過程における女性の参画の推進について提言（２月）	2019(R1)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「自分らしく楽しく働くための　つながる交流会＆ワールドカフェ」を計画 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
2020(R2)	・「男女共同参画市民意識調査」を実施	2020(R2)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が会議設立15周年記念誌を発行
2021(R3)	・第５次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（２月） ・第４次出雲市ＤＶ対策基本計画策定（２月）	2021(R3)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、災害時の「安心・安全な避難所づくり」ハンドブックを作成し、コミュニティセンター等関係機関へ配布
2022(R4)	・市長と市内関係団体の代表によるイクボス宣言(8/24) ・出雲市イクボス宣言企業登録実施要領制定(11月) ・出雲市男女共同参画推進委員会で出雲市イクボス宣言登録企業ロゴマーク選定（１月）	2022(R4)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーを実施
2023(R5)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、市内企業におけるワーク・ライフ・バランスの実現（イクボス宣言事業について）及び男女共同参画の実践について提言（３月）	2023(R5)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーの開催と、イベントへのブース出展によるジェンダーアンケート及び家事参画ワークの実施
2024(R6)	・イクボス関連事業の拡充 ◆イクボス養成セミナー ◆イクボス養成アドバイザー派遣 ◆オンラインコミュニティの開設	2024(R6)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーの開催と、イベントへのブース出展による、男女行動参画の啓発のための「家事クイズ」を実施
2025(R7)	・イクボス関連事業の拡充 ◆イクボス企業交流会 ・「男女共同参画市民意識調査」を実施	2025(R7)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が愛称を「とらいあんぐる」に決定 ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、イクボス活用セミナーの開催と、イベントへのブース出展による、男女行動参画の啓発のための「男女共同参画クイズ」を実施